京城日報

經濟界不況對策
代議士 穴水要七

戰後就中最近に於て顯れる我國經濟界の前途は寔に憂慮するに至らず政府當局者、銀行家、實業家等に依つて種々緊縮の兩方面に取つて其經營なる對策を極力研究されて居るけれども、今や一刻に回復の前途にあるのか、將た今後に於て不況時代が出現するのか、夫れとも現在が不景氣の底であるものやら、その議論の區々なるは要するに論據が一定してゐない爲でもあらう。何れにしても今後の經濟界に金融の政策としては是非とも日銀を始めとして各銀行の金利を引下げねばなるまい。

歐米各國の現狀を見るに、彼は戰後四五回に渉つて金利を引下げて三分五厘乃至四分の利率として居る。然るに我國の金利のみが依然六分前後であるのは之れ我國の不景氣、金融の不圓滑、民間事業の疲弊する最大原因なる事は爭はれぬ事實であらう。現在全國に在る流動資本金額は公債、有價證券、手形、現金のみにても四十億位である。此巨額な資金が主として死藏され、服用に流用されぬと云ふのも、要するに金利が高い爲めに適當な需要者が現れて來ないからである。即ち金利を低くすれば物價は必ず安くなるもので、金利が如何に高いからと言つても物が高くなる理由はない筈のものである。

要多くの人は金融と金利とを混同して居るのではないか。金融を支配するものは銀行家である。此銀行家が自ら率先して頭腦なる貸付概念に基いて貸出ず限り、假令金利が低くとも放漫な貸出は出來ないと同時に、借手も規矩を外れた要求は出來ない筈である。そこに需要者の玉石を識別して賢の雛用か、假雛用かに依つて諾否を決するならば、金利の低いことが投機思惑を誘ひ、放漫貸出を來す原因となるものではあるまい。即ち此自ら率先して總ての銀行家が熟慮しながら、一方金利を歐米諸國と接近する程度に引下げて、積極貸出を積極的に斷行するに於ては、我國の經濟は回復し物價の下落も見々として得らるゝものであらうと信ずる。

言論界

歐洲の一大危機

【ジヤパン・タイムス】今や全歐洲は一大危機に瀕して居る。ナポレオン一世が與へた衝撃も、現在歐洲の國民が經驗しつゝある危機より比較する時は出來ぬ。勞農露國の政策が獨逸化して世界は一時暗黑狀態より免れた事があつたが、世界の經濟界を動かす力は露國よりもむしろ獨逸にあつた。今の世界では只一國のみを強めて他は平然として居られる時代ではなくなつた。獨逸破産の際に狼狽しつゝあるは英佛のみではない。ポーランドも、スカンヂナビヤも、米國も亦憂ひを共にして居る。獨逸の問題は既に政治を超越した問題である。實業家の眼と實業家の頭腦とをもつて直ちに解決せねばならぬ問題である。

米國の鐵道大罷業

【東朝】米國に於いては昨年十月鐵道從業者が業界不振の理由で從業者賃銀引下を決行した際に、從業者側に於ては罷業を決議したが鐵道勞働會議が其行使を禁じ、從業員側も其決定に服從して罷業を決行しなかつた。然るに本年七月迄に小賣物價の爲め勞働者の主張した賃銀値下を行ふと同時に從業員の待遇問題に關し會議を重ねたが、結局七月一日より之を實行する事に決議した結果ストライキを惹起したのである。鐵道勞働局は此賃銀引下に非ずと主張し『最低限界の生活費』なる一項を設け、米國勞働組合では鐵道從業員の態度が盛んに傳へられ、同盟罷業中の石炭坑夫組合も同情的態度を持してゐるが、此一大なる罷業者の結束の上の形勢を生ずべく、今後の發展は頗る注目に値するものである。

節約と都市計畫

【大朝】國費節約が都市計畫に波及するは宜しくない。失業者救濟として土木事業に利用せしむるも有効な一法であると共に、今日直に具體的に金融化する利益がある。道路の改良にも地價の騰貴、運輸率の增加、如何にも知れない。勿論同事業は更に莫大の經費を要するけれど事業に投ずる資金のやうなものである。吾人の希望する處は市補行政及財政整理に依る剩餘金の一部を、同事業の擴張並に健康の爲に支出して貰ひたいのである。

住宅問題の解決

【讀賣】物價調節の最も有力な方法として住宅問題の解決を望む。而して此の解決の爲にも都市計畫の急務もある。都市の土地整理の必要を感ずる東京市の土地二千三百三十萬坪の中に、官有地八百五十萬坪、市有地百卅六萬坪、私有地千三百五十四萬坪といふことになつて居る。是では土地を不經濟に使用して居るといふべきである。官有地の幾分を開放して一部は住宅地に充て一部は公園等に充つれば自然地價、地代、家賃の低落となり、他面には無税地が減少して有税地が殖えるから都市財源も增加し一擧兩得である。これは決して議論ではない。實行し得る最も簡便な方法である。

別天地
東京より 目黒行人

◎東京瓦斯電氣株式會社の瀆職事件ポンプ不正事件に關し、其後東京地方裁判所檢事局では金山檢事主任の下に着々取調べの歩を進めてゐたが、十四日同社の大森工場技工長山崎其以下四名を『公務執行不正使用罪』として起訴すると同時に取調べの狀況を發した位機械である——これが一。◎東京市役所では同市工務課長其他が公設市場に關して不正を働き、家長川島某が逃行するのは疑ひ潜ぐ二の疑獄事件が起らんとして居る。といふ評が盛んで居ると云ふやうな噂のある一方、市參事會に於ては商工課全體が殆ど全部と云ふ穩の一致の有樣である——これが二。◎平和博もあと十五日ばかりで無事に閉會すると思つて居ると、入場者が不公平だとあつて出品を無斷で取除く者が續出する。帝國飛行協會が第二會場へ設けてゐた無料休憩所は名ばかりで、無料で借受けた敷地へ建設した建物の大部分を高い料金で外部の人に借して居たことが發覺する。此外に閉會の近づくに從つて續出する珍事である——これが三。◎こんなのが日本の現狀であり、慣例である。東海道線の列車内で盜難事件が多いので、泥棒を捕へてみれば警察の目、驛の目の節穴であつた。近頃頻々たる鐵道の事件に係る紛失なども大抵これと相應のものだ。古來我邦に「人を見たら泥棒と思へ」と云ふ諺のあるのは決して偶然でない。◎大江戸の昔を想ばしむる現代唯一の年中行事は、兩國の川開きであらう。恒例により今年も十五日を卜して大川端の千代田城、御國の牡丹百箇を始め鍵屋玉屋自慢の煙火が幾百數百の長幕を張る間の下でポン/\と打上げられた。兩國も人と船とで埋まつた。さすがに賑やかだ。何しろなき淋しさの惜はれんとして搖ふべくもなかつた。◎地獄の釜のふたも開くと云ふ十六日、藪入デーの主役として市内數萬の徒弟に一日の清き歡樂を與へんが爲め、東京市社會局では芝公園で十歳以下に大衛の下に大竹八衆「大日如來」と云ふ野外ページェントを催した。なほ神田の中央職業紹介所と本所の職業紹介所とを徒弟の爲めに開放して清き樂しき一日を送らしめた。結構な催しである。

内田外相に糺す

【大每】西伯利撤兵の實行は其期日まで聲明されてゐる。然るに以前内田外相は撤兵を實行せず其理由とし

海にか、山にか 體質本位で選べ
内務技師 氏原佐藏氏談

皮膚を鍛錬し健康を保持する上に是非必要である水泳は、近年著るしく盛んになつた。水泳といつても海、湖、河と諸處に於て行はれてある。のであつて若し河湖を利用する場合には當局者並に父兄等は必ず上流に於ける赤痢、腸チブス、コレラの如き惡疫の有無の調査を要する。又水泳中に水を飲む場合が往々にしてある。之などは最も危險が伴ふ故能く注意を拂はねばならぬ。

次に海水浴の場合に於ても、海岸附近は大抵に於て一帶に飲料水が不足し或は不純物が混合して居つて、飲料水には不適當なものが多く、殊に病毒も尠くない。之等は消化器の傳染病を媒介する最も猛烈なものであるから、海水浴場の施設に就ては府縣當局は勿論の事町村に於ても十分に考慮を望し、安心して海水浴の出來得るやうに努められたいと思ふ。海水浴後に於て入湯することの出來ぬ時は皮膚に發疹を見る事などがある。心臟病者、肺病者は成るべく海水浴をせず、海岸の清い空氣と強い光線に一週間位も觸れてみれば適當であるから、海濱を逍遙し或は海風に皮膚を曝す位の程度に於て實行する事は結構であらう。

然し神經質の子供などは海水浴より成るべく山に遊ばした方が効果があるから、體質や嗜好などを考へた上で最も適切な方針を採る必要がある。之は兒童ばかりでなく、大人でも同樣で神經質のものは山を選ぶことにしたいと考へる。即ち神經質の者は山へ行くと自然と頭が輕く氣分がよくなるけれども、海邊へ行くと必ず頭痛を感ずるに至るからである。

水泳が保健上必要なものである事は如上の如くであるが、歐米各國に於いては義務的に之を實行せしめ、夏期には家族揃つて共に二箇月位の休暇を與して或は海に或は山に出掛けるやうな狀態である。之等は子孫の爲めにも健康を保つ上にも最も肝要であるから、我國に於ても歐米ばかりの例に倣ふ必要はないが兒童の保健上體育的見地より充分な考慮を爲し、兒童の發育に努めねばならぬ。尚水泳に就いては海、河、湖、沼等を問はず餘り深入りをして往々不幸な事が起る場合があるが、保護者は斯の如き事なきを期し之等の注意を怠らぬやうにせねばならぬ。

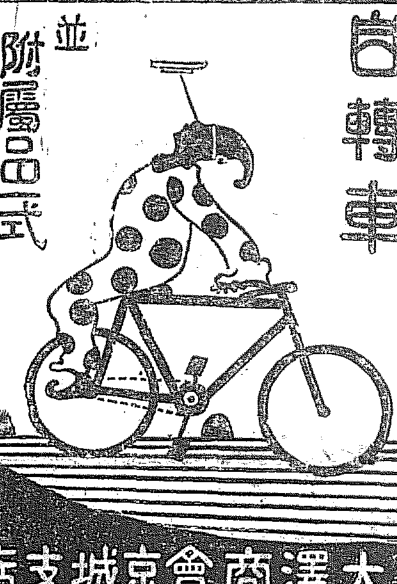
東西南北

△漢字制限修正案 臨時國語調査會で特別委員會附託となつた國民用語漢字整理表修正案は全部出揃ひとなつた。此の修正案は非常に複雜なものであるが大體に於て減少すべきもの五百、增加すべきもの二百で差引三百だけ減少することになつてゐる。然し二十日の主査委員會で之が採否を決した上どういふ結果となるであらうか。確定するまでには尚數回の會合を要する。

△哈爾守備區域縮小 哈爾浦鹽派遣軍の中央部撤兵ち樺太駐屯だけは撤兵することゝなつた。即ち全部撤兵するといふ譯でなくて守備區域を縮小する譯である。如何に撤兵が高調さるゝ時であると云へ、國民は無辜の同胞が尼港で慘死した當時の慘狀を忘れることは出來まい。

購讀料 每朝一部金五錢 一箇月金一圓五十錢 三箇月同四圓二十錢 六箇月同八圓 廣告料 五號活字一行 金一圓 特別 同二圓 發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 振替京城三〇〇番

時間表 [illegible]

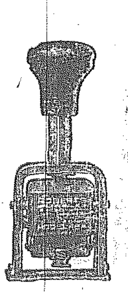


自轉車 並附屬品一式
株式會社 大澤商會京城支店
京城本町一丁目・電本長四八〇

兼ての御待 兩誌夏期特別號 を見よ!!

少年
大懸賞新題 兩誌の本號に發表
◎ママさん讓次 ◎涼臺の話 ◎狐大名 ◎太平洋横斷 ◎月下の銃殺 ◎百貫鳴 ◎戰艦の末路 ◎小犬の大難 ◎獅子の話 ◎木馬の救 ◎今は鐵橋渡る時 ◎笛の音 ◎蟻の謎 ◎小人の杖 ◎馬上少年 ◎特別附録繪曆
東京大阪 時事新報社發行 本號定價卅五錢

少女
◎千本松原 ◎譽の選手 ◎胡桃の車 ◎鏡の前 ◎道姫物語 ◎蛙の國 ◎音樂教授 ◎捨てた鏡 ◎忠犬ベス ◎大陰謀 ◎森の少女 ◎桐の葉 ◎水蓮の池 ◎眞の幸福 ◎桃色手袋 ◎葉月繪曆



ロバート號自動番號機
一回にして自動廻轉 三重の機能あり
進順に 12345
二た通りに 112233
繰返しに 11111
金拾参圓貳拾錢
銀行・會社・工場・商店 事務の存する所必ず本機の要あり
東京銀座 伊東屋 電話京橋長 九八七七 四六三三 二四四三 振替口座東京五一一

七月號 法學界
辯護士試驗受驗研究誌
内地第二回辯護士試驗及第者二百十名中一百五十名は本誌愛讀者也。朝鮮辯護士試驗研究 辯護士受驗奮鬪記 振替東京五一四四六番

土木技手短期養成 建築技手短期養成
本會の土木科又は建築科講義錄は一箇年の短期で卒業すれば得業士の稱號を與へ得業士を得て現場監督や設計技手等に採用さる
會則呈上 帝國工業教育會 東京九段飯田町三

秋時雉子 代價表無代價進呈
平壤 内田百花園

最新刊 大阪屋號

元織 博多織 夏物各種 筑前博多東中洲 松居織工場販賣部
定價表は御一報次第直ちに送呈致します

隅から隅まで面白づくめ
面白倶樂部八月號
娛樂雜誌界の人氣もの
講談・落語・情話・漫畫・漫文・喜劇・浪花節・滑稽小說・新小說・奇談

暑中休暇 中村兵衛
免職の洋行 小橋梅夜
達磨美人 牛井桃水
開いた口が 宮澤くにを
遊里回顧 池内萍絲
忘れねばこそ 藤村福太郎

日那樣にも奧樣にも御隱居樣にも坊ちやん孃ちやんお鍋さん德どんにも何誰にも好かれる本誌を是非御一讀下さいませ
愛する君が御身が爲に求らるゝ
大久保湊氏の傑作

市内舞踏場巡り 口車操縱術指南 初丸番の一日 暑中我慢會
名所 名物 名産 人氣投票 全國各地

漫畫小說 變な商賣 中西立頃
新作小說 海に輝く奥樣 里野
漫畫物語 一つの林檎 青起
武勇講談 船越俠勇傳 流風
浪花節 柳原の名槍 羽衣
大懸賞 子孫繁榮秘策 大仙
運命の骰子 悦雄
心の光
先手後手 淡路 呼潮
猿の話
春宵一刻千金 お妾の一日 墮落するまで 滑稽二人羽織 奈良名物鹿の糞 恐のない村 海水浴小話 煙草攻め 村田嘉久子 僕は巡査だ
大評判の探偵小說 綠玉の暗示 紀潮雀作
大懸賞募集 賞金數千圓 誰にも出來る課題 詳細本誌
珍談面白い物なら何でも御座れ!!

定價八拾錢 講談社 全國各地書店販賣

露經濟的援助を望む
今猶協定を遂ぐるの望あり

【海牙十七日發】露國首席委員リトヴイノフ氏は海牙會議々長に對し露國を除き各國委員が私有財産に對する從來の態度を捨て如何なる國が露國に對して經濟的援助を與へんと欲するかを示しさへするなれば今猶協定を遂ぐるの望みありと述べたり

海牙會議行詰と英首相聲明

【倫敦十七日發】英國首相は下院に於て述べて曰く海牙會議の目下の行き詰りが政治的問題になりて局面一變急に解決附く見込みなき以上は英國委員は今週中に歸國する筈なり

愛蘭兩軍決戰あらん

【ダブリン十七日發】自由國政府は叛徒抵抗の中心たるリメリツクよりウオーターフオードに至る地帶に對し猛烈たる行動を執らんと準備中にて近く激戰行はるべしと

産業上の危機勃發か
又々職工の罷業參加

【市俄古十七日發】又々約十萬の職工罷業に參加したるを以て[illegible]罷業解決の見込絶望となり今週中に未曾有の産業上の危機迫るならんと推せらる

政府最後手段準備

【羅府十七日發】政府は炭坑罷業解決のため愈四十八時間以內に斷乎たる手段をとるべく準備中なり

總統辭職を愈決心す

【北京十八日發電】直隷派の內訌益々激しき爲め內閣持續の見込無く黎總統は愈々總統投げ出しの決心をなしたりと傳へらる又外交團に財政援助の斡旋再燃し居ると稱せらる

廣東海軍切崩計畫

【上海十八日發電】北京政府の廣東海軍切崩し計畫は漸く表面に現れ吳佩孚氏は洛陽より廣東海軍部將校に通電して曰く既に護法の目的達成せられ艦隊は此際北上に留まるの必要なりと思はる速かに艦隊をして北方に回航せしめられたし云々

張氏保安總司令宣布

【奉天十八日發電】張作霖氏は東三省保安總司令の正式成立を宣布し巡閲使署及び督軍署を廢し其の事務を保安總司令部に移せり

間島損害と支那調査

【奉天十八日發電】間島事件に於ける日本官民の損害に對する小幡公使の要求に就き實地調査の爲め奉天省議會代議士六名は部外交總長の依囑に依りて來琿し目下張作霖氏と商議中なるが[illegible]交渉に就き張氏は奉天にて日本と交渉する意見を漏らせり

間島事件損害賠償

【東京電話】內田外相は十八日の閣議に於て最近の外交事情に就き種々說明する所ありたるが就中間島に對する支那政府の賠償問題に就きて閣僚の意見を聽取する所あり而して其の筋より聞く所に依れば政府は近く支那政府に對し同事件に關する損害賠償に關する交渉を開始するに決定したりと云ふ

楊木項子に馬賊出現說は無根

【十九日午前八時某所着電】龍井村發 楊木項子に現れたりとの傳報ありし馬賊の件は調査の結果事實無根なり、

支那側應援隊間島に向ふ

【十九日午前八時某所着電】步兵第五混成旅より派遣せらるべき間島應援隊は十三日綏芬河を出發したる旨延吉道尹に公電ありたりと

在支郵便局撤廢着手決定

【東京電話】華盛頓會議にて決議されたる在支郵便局撤廢に付き我が政府は十八日の閣議に附議協議の結果支那政府と交渉し之が撤廢をなすに決定せり支那に在る我が郵便局は七十六ケ所にして其の內撤廢せらるゝは四十六ケ所であらう

現業官廳經費節減の苦衷を愬ふ

【東京電話】仄聞する所に依れば加藤首相は十八日の閣議に於て明年度豫算に對し一般的二割五分の現業官廳一割五分の緊縮方針に出でられたしとの大藏大臣の希望に對し出來得る限り其の方針にて實行されたしと述べたるが右に對し遞信、鐵道、商務、文部の各大臣より緩成豫算は遞信、鐵道の如き現業を主とするものに在りては徒らに機關の縮小を斷行せんか國民生活に影響を及ぼすのみならず郵便電信電話及び列車の回數等今後益々擴張の必要ある際なれば考慮せられたしと陳述する所ありたりと

公文の通俗化
閣議にて決定

【東京電話】十八日の閣議に於いて決定したる事務處理の件左の如し

一、任免命令、陞敍、褒賞、賜金、轉任、待遇等は辭令を交附するも其の他は特別の事情ある場合の外は官報登載に止め若し必要ある場合は本省長官より本人に其の旨を通達す但し官報登載亦同じ

一、例示（其の他便宜の方法に依る）其の他公文は成るべく通俗にす

廢督裁兵絶望
支那政局の不安

【東京電話】黎內閣の動搖は延いて黎總統の地位を極めて不安不定の狀に在らしめ北京方面に於てさへ黎氏失脚は免れ難いと豫想するもの少くないが黎氏の失脚如何に拘らず同氏を出廬せしめた唯一事情にして理由たる曹吳兩氏が當初の約に反し黎氏就任後全然之れを支持援助せず純然たる傍觀的態度に出たる結果として黎氏就職當初唯一の事業で最も有望と推された廢督裁兵の前途も自然疑問視され

絶望に近い

ものと見て差支げあるまい即ち廢督裁兵は支那統一に財政整理上の要樞であり又外國の信用を恢復する唯一路であるが支那の現狀よりして其の實現は極めて容易でないとせられたが黎氏就職後之を提唱するや曹吳兩氏も表面之れに反對するを得ず一方直隷派勝利の結果其地位危險となつた諸督軍の之に贊成を表する在り他方に於ては國會恢復あり黎氏の前途極めて有望を示し延いて其の懷抱せる廢督裁兵も前途有望と目さるゝに至つたが黎氏自身及び新內閣も同案實行に對しては豫想外の

眞劍の態度

を持し最近發表の綱領の如きは

一、現在總兵力の約半數を撤裁す

一、退職兵には未拂餉三ケ月分の俸給を併て一定の手當金を給與す

一、退職兵は道路修理、省界調査等に使用し其生活を救助す

一、將校も優良なるを選拔する

趣旨を以て詳細なる案を立て之れを建議し不日其の實行準備に着手する段取となつて居つたが政情再び紛糾を極め黎總統並に內閣の地位動搖不安を感ずる今日となつては其方針を樹つるさへ既に絶望と看るの外なく廢督裁兵に就くを得ざるに於ては依然國情紛亂の域を脫するを得ず又財政整理、外資流入の道も開けず支那は依然國步艱難の傾向を脫し得ぬであらうと（東京）

米穀並に大豆
檢査規則改正に就て（上）
西村殖產局長談

朝鮮に於ける米穀檢査の起源は明治四十二年十二月木浦穀物商組合が輸移出米に付檢査を實施したるに始まつて居る其の後大正二年六月總督府は各道長官に通牒を發して穀物商組合又は穀物同業組合をして輸移出米の檢査を行はしむることゝした然るに米穀檢査に關しては未だ據るべき法令なく

朝鮮米改良

の實を擧ぐるに適當の規定なかつた故大正四年二月に府令を以て米穀檢査規則を公布し米穀檢査は之を道長官の職權に屬し實施の機關は地方廳自ら之に當るか又は穀物商組合若しくは穀物同業組合等の機關をして之を行はしむることゝしたのである、然るに檢査機關區々なる爲め檢査の方法其の程度區々に亘り

統一を缺ぎ

たるを以て大正六年九月府令を以て米穀檢査規則を改正し（一）檢査は總て地方費事業とし。（二）從來道令中に規定したる事項も成るべく府令中に統一規定し（三）等級を四等級となし。（四）容量を四斗に統一し。（五）本府の承認を經て檢査標準米を定めしめ。（六）不合格米の道外移出を禁ずる等朝鮮米の改良と

取引の圓滑

を圖つたのである尚同時に府令を以て大豆檢査規則を發布し大豆に付いても玄米と同樣檢査を實施することにしたのである爾來朝鮮米豆の聲價は著しく向上し殊に內地の各地に仕向けられ又は內地定期取引所の受渡米として又其の大口取引も行はるゝに至り朝鮮米の內地に於ける勢力は動かす可からざるものとなつたのである從つて

輸移出米の

數量は逐年增加の傾向を示し大正十年に於ける米の輸移出數量は三百五十五萬石の多きに上るの情勢を示した輸移出量の增加は無論產額の增加と內地に於ける需要の增加に歸因すべきも產米の品質向上と取引の圓滑を圖りたる米穀檢査の力が與つて大なるものあるを認むるのである然し未だ

現在の狀態

を以て滿足することは出來ないのであるから內地其の他に於て朝鮮米の缺點とせらるゝ所は之を出來得る丈け改善し仕向け商人をして安んじて取引をなすことを得せしめ需要地に於て多量に輸移出する樣にすることが半島經濟向上の上から必要なことである故に總督府は産米增殖の計畫を樹てたが單に量の增加計りでなく

質の向上を

圖ることが朝鮮米に對する永遠の策であつて實に此の問題は此の檢査の施設に待つこと多い依つて以上の理由に鑑み今回從來の米穀檢査規則を改正して朝鮮米內地其の他の仕向け地に於ける惡評を除くことを企てたのである本規則改正の重要な點は白米の檢査の新たなる實施である之は從來忠淸南北道の二道のみが行つたに過ぎない然しながら白米は年々其の

輸移出數量

を增加し其の數量は玄米と匹敵して居る其の輸移出量を見るに白米の輸移出量は百六十三萬石に達し玄米の百五十八萬石に比し多きを示して居る而も輸移出白米中には其の質の粗惡なるものありて之が朝鮮米の聲價に影響を及ぼせることが尠くないのである

取引並販路

の擴張上白米の檢査を實施するは必要であるので今般改正を行ふことゝしたのである改正の要點は第一は玄米に對して從來不備であつた點に就き同時に改正を行ふ積りである而して之が改正せらるべき點は檢査の內容を充實すれば左の通りである第一は玄米及大豆の夾雜物の混入程度を高めた事である而して玄米中石の混入粒數に付いては二等以下は

制限粒數を

撤げて居らないが從來よりも嚴格に付き石の混入多く標準米と懸隔あるもの如きは不合格とする方針を採る心算である之と共に石の混入極めて少く殆ど混入なしと認めらるゝものに付いては特に檢査請求人の請求により石拔の證明をなすことにして居る石に付いてのみ之が

混入を少く

することは出來ないのであるから根本の生產者に於て籾の打穀調製の際に石を完全に除去する樣に別に生產改良の方面より獎勵したいと思ふのである之に付いては別途計畫を樹てたいと思ふ

第二は品質の點に關する改良である就中從來の如く朝鮮米の現狀は赤米、夾雜物等の混入が多く斯等の點に關しては

改良の餘地

が特に多いのであるが改良は檢査上限界する譯には行かないのであるから從來の如く米の品質並價格と一致せぬとの非難もあり取引上から見れば一の大なる缺點であるのであるそこで改々檢査等級を撤廢し品質の良否に依りて二階級に區分するの方針を以て從來の三等を三等及四等とし合格米を五階級に分つたのである第三は異種米豆の混入にある從來產米豆混淆の有無を檢査することを爲すことにして居る從來產米豆の混淆に付いては檢査上別に考慮しなかつたのであるが改正規則に依り異產年度產米豆の混淆せりと認むるものは不合格とし品質の向上を圖らむとするのである

（遞信關係の記事續き）…設豫定數は三百五十餘個なるが設置の分局は新設にして局舍設備に十分の餘力あるは勿論なるも本局は現在の設備の餘力なく光化門分局の設置を除き遂なくされし建にて本局は加入者の一部を龍山分局に移管し謂ふ次第なり而して此の移管の範圍は地域の關係及通話の狀態等に鑑み考究されつゝあるが極限に見るも漸く現在加入者百人位に止まり本年度の增設を現在の二局管下に如何に按配するかは未定にして議論のある所なる由にして移管に依て本局の得る僅少の物を以て新設に應ずるを得ず一面光化門分局の竣工を目前に控へたる本年度は當分は新設申込受付開始せずとは目下未定なりと某當局者は語れり

通信技術者養成

近年朝鮮の通信事業は異數の發展を示し從つて電話の需要には高等通信技術者の使用著しく增加したるを以て是等高等通信に從事する技術者の需要急なるに鑑み遞信局にては是等技術員の養成につき計畫中なりしがいよいよ近く其の教習を開始すべく現に部內に電信技術員として在職し中學三年以上修學程度の學力を有する者より選拔し新設さるべき遞信官吏養成所高等科に入學せしめ約一年の必須科目に就き教育を施し以て通信從事員としての高等技術者を養成する由

無盡業令施行に就て
京城府內に一千五百餘
長尾京城府財務課長談

本年四月制令第七號を以て發布せられた朝鮮無盡業令は八月一日から施行せらるゝことになつた此の無盡業法は既に內地に施行されておる無盡業法に依るのであるが特に無盡業令に於ては無盡類似の方法に依つて金錢又は有價證券以外の財產例へば時計とか家具類とか言ふ樣なもの給付を目的とするものも同じく無盡と看做さるゝのであつて此の點は無盡業法の所謂無盡と異つてゐる

此の無盡講賴母子講は一種の救濟手段として古くより行はれたものであるが近時之を巧に營業化して經營せらるゝものが往々にして弊害も伴ひ今日では一つの營業として經營せられる者であるが往々にして弊害も伴ひ國民貯蓄心の發達を害する樣な傾向を示したので內地では大正四年の帝國議會即ち大正四年六月法律第二十四號を以て發布せられ同年十一月より施行せられたのである

無盡業を營業として此の規定に依り營業を營むものは今の數は總て約千五百餘、總給付契約高は八千九百九十七萬圓餘であつて既に拂込を以て給付を終つた金額は實に千五百八十六萬圓餘に達しておる状況である

此等の多くは相互の救濟を目的とするものであつて一口の給付契約金額は普通千圓以內で五百圓內外のものが大部分を占めて居るのであつて所謂小商工業者唯一の金融機關として相當の效果を擧げつゝあるのであるが一面之に伴ふ弊害も無盡の營業者として營業を營むものは現在營業として無盡の營業を營せむとするものは此の無盡業令に依つて營業の免許を受けなければ出來ないものである只無盡業令施行の際即ち八月一日に於て現に叙上の業務を營んで居るものは其以前に届出た無盡契約の完了するまで其の契約に關する業務に限つて之を繼續することが出來るのであるが此の場合には府尹、郡守を經由し營業所、名稱、資本金額、無盡契約高、給付方法、其の營業する無盡の種類、最終の貸借對照表及營業規程を添付して八月中に屆出を要するのである

聞く處に依れば府內に於ても新に無盡會社設立の計畫を進めてをる向も二三あるとか聞くが是等も此の無盡業令に依るべきものであるが之が設立に當つては其の發起人無限責任社員等専ら其任に當らるゝ方々は先づ無盡業令施行の趣旨、法規の內容無盡の使命と言ふものを能く御諒解になつて其の資本金、經營方針を可及的堅實にして其の發達に努められんことを希望する次第である

尚無盡業令に依つて新に無盡會社設立の計畫ある向は可成同社設立前に定款、事業方法書及無盡契約款を添へて其の計畫を京城府に申出でらるゝことが便利である

「公平無私」を標語とした
今は亡き吉田氏の面影
鮮銀秘書役　星野德治氏談

十八日突然他界した吉田鮮銀理事とはずいぶん永い間の交際でした、同氏の事を述べるには他に適當な人があらうと思ひますが私の知つて居る限りの事を一口に申しますと同氏は銀行家として理想的な人でした御承知の通り氏は明治三十九年帝大を首席で卒業された方で事を處理するには萬事公平無私と云ふ事をモツトーとして居られたようでした、其上事務ばかりで事務上の事になると何人にも一步も讓らないと云ふ風がありました、隨つて若い時分には行員の間には『あまり嚴格に過ぎる』と云ふやうな輕い批難の聲もないではありませんでしたが其實大變に人情に厚い人で人の不幸や災難などの場合には所謂片肌脫いでかゝるといふ氣質でしたから段々年を重ねて角がとれて來るに伴ひ同僚からも下からも多大の尊敬と好意とを受けて居りました同氏は又體育に重きを置き銀行の運動會などではオールドボイズの先達となつて居りまして斷定などでは大抵一等でした、語學は英佛二國語に達し殊に英語は得意でした、そして氏は又熱心な讀書家で大變に繁忙な身でありながらいつも丸善あたりから新著書を取り寄せて讀んで居りました、音樂も好いて居られて時々自らピアノを彈じて小供さん達に聽かして居りました、繪畫は西洋ものが好きで應接間にかけてある油繪などは中々立派なものです、日本畫はどうもわからないと云ふて居られました。氏は本年四十二で未だ前途永い年でありますのに急に逝去されましたのは當銀行のみならず半島の財界の爲に惜むべき事であります、氏は近頃監理問題の爲に非常に激務に服して居られたので或は其爲に突然の死を招いたのかも知れません、兎に角あの人はいくら讚辭を並べても事實に過ぎると云ふ事はない人で返すくも惜い人でありました。

告別式

二十三日執行

吉田鮮銀理事の葬儀は愈々二十三日午後と決定したるが當日は同氏生前の知人たる妙心寺住職を道町二丁目の自宅に招き告別式の形式により萬事簡素を旨として行ふ由

滿蒙二五〇〇哩（十九）
嵐の夜の旅ごころ
物騷千萬な東支鐵道
田邊棕島

我々が乘つた寢臺車には吟爾賓に込んだ積りで居ないといふと何んな酷い目に逢ふかも知れない、勿論人を取つて喰つたり掠奪つて行く奴はないにきまつてるが現に提げてゐる鞄でさへも盜まれた例は少くないのである、從つて自己の攜帶品から苟くも目を離すなんて事は大の禁物と心得ねばならない、

我々が乘つた寢臺車には吟爾賓に込んだ交通部から派遣された某中尉以下の兵卒が三名それに露西亞人の給仕が一人一行保護の爲めに同乘してゐたが『人を見たら盜棒と思ふがいゝ』これが東支線を旅行する者の標語として一般に傳へられる程油斷もならぬ鐵道ではあるが幸ひにも車は盜難の部にあつて他車との交通が隔たれてゐるし、殊に入口には扉が頑丈に下ろされ夜中は盜賊でもない限りは全く一寸ともしたものでない、然し普通車へ乘つたが最後スリやゴマノハイの傳誦の中へ飛び込んだも同樣で

僕が此の寢台車へ行つた時は中で一番困つたのは矢張り廁のやり方であつた、一行は二三の者を除き勝手な熱を吹いてゐる、寢臺は次第に盛んになつては雷鳴さへ加はつて來た、然も夕立が窓を撲める、兎に角にして便所へ行くべき乎…………如何にせうかと兎も角思つた……思つたが便所は外は恐ろしい嵐の停車場に留いた頃は外は恐ろしい嵐になつてその物凄さつたら聲へ樣がない、宇宙の最後の夜が來たのだ

したことはなかつた、それで五貫目もある大きな荷物を遂に斷乎として提げて行つた、所が便所は御念入りにも其所ら中が小便の湖である、遣憾だが荷物の騷ぎではなく身を以て此間に臨まねばならない、僕は斷つた、實に弱つた、そこで最後の決心を以て左足を荷物の上にひつかけ上體を伸びる丈け前方へ延ばして左右上下動を全身に感じ乍ら放尿の快を貪つたのである、嗚だと思つたら行つて見たまへ、寢臺か何かへ乘らぬ限りそして友人のゐない限りきつと一度はそんな目に逢ふ。

殊には豆の樣なランプが點いてゐる、一行は上下の寢臺に轉んで各々勝手な熱を吹いてゐる、

こんな事迄も胸に浮ぶ、車が最後部についてゐるので搖れ方も決して少々でない、どうかすると片つ方の車輪だけで走つてゐるのではないかと思はれる、一時を過ぎたが未だ眠られぬ、今にもひつくり返り相で冷汗の出ること夥しい。

時々露西亞人の給仕がのぞく、其の髮が散バラになつてそれが綴にかゝつてゐるから薄い灯影にすかして見ると何だか幽靈の樣な感じがする、野戰交通部の給仕である斯う思つてゐても氣のせいか何うも安心がならないのだ、客は寢臺をしめるんぢやないかナ……こんな聯想にまで襲撃される、神經は愈々尖る一方だ、誰かまだひそひそと話してゐるらしい、それから二時間程たつた頃嵐は既に遠方へ去つてしまつたそして汽車は遲てしもない雨後の曠野の大空を唯一つ靜かに渡つてゐた

電話調節計畫

京城局區內大正十一年度急設電話架設豫定數は三百五十餘個（前掲參照）

總督府豫算
查定會議
—第三日—

總督府豫算査定會議第三日は十九日午前九時より開催前日に引續き地方廳新規要求豫算の審議を遂げ午後三時散會せり

日支連絡列車
運轉復舊

支那奉直戰爭の爲め久しく中止中の京奉線經由北京日支連絡旅客手小荷物は山海關北京間列車運轉復舊に伴ひ十三日より從前通り連絡取扱ひを開始する旨滿鐵側より發表せり而して列車運轉表は左の如し

往▲奉天發前一〇、一五山海關著後九、三五▲復山海關發前八、三二奉天著後七、一五（以上每日）▲山海關發前九、一五北京著後七一五（以上往行奇數日）▲北京發前八、三〇山海關著後五、四五（以上復行偶數日）

實科教員講習會

總督府にては來る八月一日より二十一日まで實科教員講習會開催の筈なるが講習會場は水原高等農林學校にて學科目は農業經濟、農業實驗、生理化學、森林經理學、應用化學、畜產學、地質▲商業學科講習會場は京城高等商業學校にて學科目は商業經營論、貿易論、經濟原論、法規、民法、財政學、外國語等にて何れも開會前日までに會場に到著せられたる者なるが各道推薦の講習員は孰れも支障なき範圍に於て聽講を許可せらるゝことあるべしと

新任遞信技師

十八日左の通り發令ありたり（東京電報）

遞信技師　假倉文雨
任朝鮮總督府遞信技師（二等）

辭令

朝鮮總督府醫院醫官兼朝鮮總督府京城醫學專門學校教授　桐原眞一
陞敍高等官五等（十七日附）

朝鮮總督府醫院醫官兼朝鮮總督府京城醫學專門學校教授　桐原眞一
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず

休職朝鮮總督府醫院醫官兼朝鮮總督府京城醫學專門學校教授　桐原眞一
歐米各國に於ける外科學に關する調査を囑託す（以上十九日附）

出張命令

京城中學校長　柴崎鐵吉
元山へ出張を命ず

囑託　桐原眞一
歐米各國へ出張を命ず（以上十九日附）

慶尙南道知事　澤田豐丈
出府を命ず

咸鏡北道知事　齋藤□三
出府を命ず（以上十八日附）

松永氏送別會

中樞院書記官長外事課長松永武吉氏は不日賜暇東上するに就き總督府各部局長、林李王職次官、工藤京畿道知事、局長、隣□□秘書官、小田中樞院書記官長、高橋事務官等發起の下に二十一日午後七時白水に於て送別の宴を催すべしと

人事消息

▲エレラ氏（駐日スペイン公使館附武官）十八日夜退城

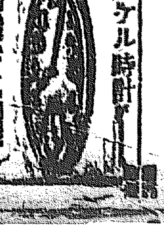
▲多木代議士　十九日朝退城

▲西光州慈惠醫院長　同上

▲廚川博士　同上

▲松澤國治氏（平南理事官）十八日入城山本旅館へ

▲嘉納鮮銀副總裁、太田同理事吉田理事逝去の爲上京中の兩氏は急遽歸鮮する事となりたりと

特價六圓五十錢で提供出來るも今回限り
瑞西製純ニツケル時計

東京日本橋本町二丁目 博通社

支部長招聘 （三等郵便局所在地）
當組合は時代の要求に伴つて生れ保險的貯蓄よりも高尚且確實にして而も安全確實なる文化的新施設◎步合の八月迄百五十圓を支拂ふ配當金又は保險金を有する努力家◎希望者は直に返信料添へ申込まれ事業內容及規則書送呈
東京市京橋區山城町一五
電話銀座二八九八番
貯金一新匿名組合

波野
本劑の發明は時代の要求に於ける醫學的天然瓦にかけるが如し本劑一度出でゝ養蠶法は全く科學的に解決せらる
豊蠶增絲劑
說明書進呈 東京西ケ原 高等蠶絲學校內 東京振農社化學部

京城日報社編纂◇定價 金五圓
朝鮮最新書式大全
本書ハ最新ノ朝鮮書式大全ニシテ第一版五千部ハ數月ナラズシテ忽チ賣切レ尙各方面ヨリノ要求旺盛ニシテ更ニ第二版大正十一年度現行ノモノ數千部ヲ現行セシニ餘ス所又僅少トナレリ其內容ハ各種關係法規ニ依リ民事、商業、刑事、交通、遞信、財政、產業、特許、意匠、商標、實用新案、恩給年金、警察、學事ノ十部ニ分類シ各部一々關係法規ヲ摘錄シ殊ニ一切ノ書式ヲ網羅シテ餘サズ各階級ヲ通ジテ必携缺グ可カラズ本書一本ヲ備フルニ於テハ他ノ何モノモ要セザル良書也
賣捌所 京城日報代理部 振替京城三〇〇番
大阪屋號書店 振替京城二五七番 京城本町二丁目
巖松堂書店 振替京城二四五番 京城本町二丁目

金々會當籤發表（七月十六日抽籤）
▼乙と組第十七號▼乙ち組第三十號
平壤大和町
藤田時計店

本會會長吉田節太郎氏十八日正午逝去被致候間此段謹告仕候
京城筑前人會

父吉田節太郎儀病氣の處養生不相叶本日午後零時三十分死去致候に付此段御通知申上候
追て來二十三日午後三時より五時迄京城旭町二丁目舍宅に於て佛式を以て告別式執行可致候
大正十一年七月十八日
嗣子　吉田　稔
親戚總代　三浦　成治
　　　　　西川　虎次郎
　　　　　柳瀨　貞三
　　　　　岩崎　達人
友人總代　美濃部　俊吉
　　　　　寺尾　亨
　　　　　和田　一郎
　　　　　有賀　光豐
　　　　　中野　俊助

朝鮮米を精選すると 内地米に化ける
鮮米宣傳上の一問題

【仁川】此程東京から歸つた東米改良組合の某氏の談を聞くに東京に於ける朝鮮米の宣傳は平和博及市内十一箇所の公設市場で賣つてゐるが

評判 は大體に於てよろしい、一般向きのよいのは二斗袋入で之は多く中流階級以下に購はれてゐる、要するに値段が張らない關係である併し袋の口の括り方が完全でないので縛り上げの口から漏れる事が少くない爲めに持切れ……が出來る……仁川取引所米商……から協力して……合で實際の宣傳に盡さない……は期間に亘つて約千石程送つてゐるが現今の

相場 から言つても百四十……からの開きがあつて……鮮がとれない實際米の中には撰擇の惡いもの、ペレンスの使用多きもの或は粉糠の多きもの雜物混入又は……米等があつて實際米の聲價を落すといふので明年の方に……はしたらしい……統一が取れなかつたであらうが今回の檢査規則が改正されたので……米も出來て不良品はなくなると思ふ然し今日では

品質 を精選すればする程内地米に……地に送つてから内地米……に化けてしまふ此點は朝鮮米の宣傳上看過すべからざる大問題である

金副領事に脅迫狀
新朝鮮青年團員某から 上流視察談を誤解して

【安東縣】安東領事館在勤金副領事は先般鴨綠江上流視察の上京城日報紙上に其の視察談を發表したるに對し新朝鮮青年團員と稱する者より……貴下……世下は……背年團は貴下に對して天誅を加ふるに吝かならぬ云々の恐い字句を並べてある之に對し金副領事は語つて曰く

この手紙は去る十五日受取つたのであるが嘗に京城日報紙上に余の視察談として掲載してある記事は余が鴨綠江上流長白縣以下三縣下に於て實地に就て視察した事を其の儘語つたのであつて、何等背年の同胞を蹂躪したり侮辱したり且つ卑下したのではない、この新背年團の某と云ふ人は單に抽象的斷案を下して余の言行が不謹愼であり不埒であると斷定して居るのは抑も何處の點を指したものであらう自分は人類の一員として凡ての人間の價値を尊重し一日たりとも全世界の人類が神の如く清く美しく且つ全からんことを欲するのであるが故に我が朝鮮の同胞に對しても斯くの如き理想を以て臨み相共に相互に相助けて、その理想に到達せんことを切望して居る、之は余を知らない人の誤りたる觀察である、かの旅行談中に獨立運動が漸次沈靜化しつゝあると述べたのである若しこの手紙を送つた人が目的は手段を選ばぬと云ふ古い思想から獨立の名によりて行はるゝ犯罪は凡て美に克つとの意見であるならば余は何も言ひたくない若し現代の新らしき理想は目的よりも行程を重んずるものであるとして獨立運動が今假りに鴨綠江上流に於て行はるゝが如き方法にて爲し得るものとせば自分は鮮人の一人として又人員の一員として公然反對を唱ふるものである若し自分の言を信ぜずとなすならば其の人は宜しく上流を視察し其獨立團の行動を十二分に玩味するが宜しい然らば其の眞相は自ら判明するであらう今度も自分に對して不平が存するなら正々堂々として其の所信を披瀝して貰ひたい云々

平南水利灌漑事業

社の經營難及經營等に就ては十八日午後四時から評議會を開き組合規約を決定する筈にて差當り元東成館跡に事務所を置き一般の事務を見ることゝした

【平壤】大同郡古平面所在の灌漑面積八百町歩の平南水利組合は資本金二百五十萬圓で今月末迄には組合の設立を見るべく同時に役員の任命も行ふ筈にて既に十五日には創立委員會あり同日は殖産銀行より七萬五千圓の借入る事に決定した又大同江貯水池は五十七町八反五畝十歩灌漑面積三百町歩は水利工事竣工したが大同郡に於ては水利組合事業を急務として目下努力を注ぎつゝある。

千圓新設費二萬九千四百圓其他合計一千八百萬七千二百十一圓を示し是等の工場數二百十五總資本金四千九百六十七萬圓從業者内地人六百九十六人朝鮮人六千人支那人二百五十一人である。

飛行勇士に金牌
沙里院から贈呈

【沙里院】去る五月沙里院在郷軍人分會春期總會擧行に當り平壤航空隊飛行機の來訪は獨り分會のみならず沙里院市民一般の光榮なりとし有志相謀り搭乘の勇士に記念品を贈り敬意を表すべく準備する所ありしが今般法文製作中の金牌到着したるを以て二十一日感謝狀を添へ夫々贈呈する手筈なりと

白米檢査打合會

平安南道では八月一日から白米檢査を施行すべく打合せの爲來る二十一二の兩日會議を開催すると。（平壤）

枇峴普校創立認可

【義州】平北義州郡枇峴面に公立普通學校を創立すべく認可申請中の處去る十四日附を以て其の筋より認可の指令ありたりと

第八高普敷地決定

【釜山】釜山第八高等普通學校は釜山鎭に建設すべく決定せるも其敷地問題に關し朝鮮起業會社との折衝意の如く進捗せざる爲め一時停頓の姿を呈したるが府廳より總督府宛陳情の結果總督府にては特別の銓議を以て起業會社に對し總督府より敷地を提供する事として解決を告げ總督府より詳細なる圖面を府尹宛添附せられたるを以て府尹より學校組合會議へ報告あり昨年來よりの懸案も爰に漸く解決を見たりと

平壤栗と平壤の牛肉

【平壤】平壤工業界の將來に就き某消息通は語る平壤にて大資本を投じて經營するよりも三三萬圓の小資本を以て堅實に經營した方が或は成功するかも知れない。それに就て目下有望と目さるゝ中に山田牛肉店の平壤栗あり、山田牛肉店の如きは更に成川郡よりアサリを求め之を擴張すべく牛肉は目下一手に引受けてやつてゐる狀態であるから朝鮮第一の稱ある居牛場所在地の平壤に於て前途大いに屬目すべきである。久利屋の平壤栗は平南陽德郡に從業を始め無盡藏の栗があるから之も前途有望と謂はねばならぬ。云々

萬歲聲裡に鎭海へ
本社支局主催の艦隊見學團 靜波を辷つて巨艦長門へ

【大邱】十六日携帶は前日來の降雨未だ全く歇まず午前五時、本社大邱支局主催の第一艦隊見學團は大邱驛に於て第一聲の『萬歲』の爆火に眠りを破られ引續き『萬歲』を打揚げたので會員は忽ち大邱驛に殺到し非常な盛況を極めた臨時列車は五時五十分定刻に驛を過ぐる正六時一千餘の團員は萬歲裡に出發した列車は京管局の配慮で十輛の客車に食堂車を設け松崎商店のビール、サイダーの奉仕、小谷商店のパンの特價販賣等あり午前十時新馬山驛着驛頭に於ては馬山府尹、馬山警察署長、五十鈴、其の他の有力官民の出迎を受け直ちに棧橋に到ると野崎鎭海要港部司令官代理、中川副長、鎭海警察家屋木氏等の鎭海市民代表の歡迎あり團員用の乘船は海軍特務少尉岩見四郎次氏指揮の下に下士兵等二十餘名が特に要港部山路中將及島崎參謀長の配慮で防備隊派遣の汽船一隻と四隻の團平船に分乘し六哩の海上は波を蹴ける如く靜かに一千の團員を乘せた船は辷つて行く『京城日報萬歲』を叫びつゝ正午世界の巨艦長門に着いた案内將校士官等の說明で約二時間見學して再び歸路の團平船に乘り込み婦人及小兒は萬一の危險を思ひ特に汽船に乘つて午後四時馬山に歸着した同地で二時間の餘裕があるので海水浴をするもの自由行動を執るものあり斯くて午後六時十分發列車で歸路につき同十時一名の落伍者もなく滯りなく無事歸郡した。

元山の海水浴場

安東縣より
支局 一記者

△時は雨期に入り連日の霖雨、時に暴風雨を送つて人家、街路樹、田畑の農作物、人畜等に損害を與へる事勘からず候、これも四時に於ける氣象的の約束事なれば人力を以て如何とも致し難き處に御座候へ共人間の慾より申せば一日も早く快晴の天候を希望いたし候

△數年前より安東、新義州在住邦人輿論の焦點となり居り候高等女學校創立問題も、先日平川府尹、石田學議長が歸任の途次、京城行政委員會議長に洩らしたる口吻による時は、あまり多大の望みを囑され居らぬ樣な口吻なりし故にて記者一名の胸懷のみには有之間敷くと存じ候

△安東居留民團の事業は汚物掃除と撒水と、衞生の一部を直接に經營するの外水道も小學教育も、電燈事業も總ての御世話に相成り道路下水等の行政は安東領事館の手に……の行政は安東管理局の手に……。

元山より（一）

京城師範學校臨海教育團の一行は東……

第一學期の課程を終了した本校生徒は……都の平和博見學や懷しみの父母の膝下に歸り樂しみを除ける殘留の一行は十五日夜折から他の團體と共に朝鮮鐵道の御好意に依り歸國……の……を離れて一路元山に向つた……列車中の人となり一抹の不安を……して凄じい光景を呈した午後十一時……の……路を……さした……に……にして……に沿……かに滲み……として道の左右に……ゆく……の如く……。

……

城津市民大會
道路と鐵道問題で

【城津】城津多年の懸案たりし咸鏡線の速成は豫定の如く着々進行し城津も本年度より着手せられんとするに際し城津と鄰接地との關係ある城津山道に通ずる道路の改修は半ばにして放置せられいつ完成するやも豫測する能はず尚ほ城津と最も關係深き吉州の地方の如きは鐵道實現の際唯一の交通路として……たる城津吉州林鐵道は遲々として工事に著手せず……のみならず此の點に至りては一日も忽かせにされざるを以て城津有志は城津と市民大會を開き一般の輿論を喚起すると共に官民協力一致して其目的を達成する方法を考究する由

釜山米信證券 業務開始

【釜山】釜山米穀證券信託株式會社にては豫てより證券交換所及仲介の許可を申請中の處過般證券取引所令に依る許可を得たるを以て此際愈々營業を開始すべく準備を進め……八年創立當時より此種の有價證券の仲介業務を目的として許可されたるも當時不況の爲め見合せ居たる處今日に及びたるが……株式會社東成商會（資本金五十萬圓）八十七萬五千圓拂込）が大正……の姉妹會社として業務を擴張する……の株式を買收し米證株式會社……大部分の株式を買收し米穀信託會社と改稱する事とし釜山證券株式會社又は釜山證券交換所と改稱する事とし仲買人定員二十五名とし場合に依り増加する豫定の由であるが身元保證金は五千圓とし内金三千圓は現納せしめ殘り

奉天株界餘聞

【奉天】不景氣の上の夏枯れ、一昨年來の株界とて何も吃驚するには當らないと左樣に納まりかへつて居ても、夫れは此方が堪らない、全くは秋風の如く蕭條の寒風に見舞はれるのだから實際に於て堪まつたものではない、イヤ中間景氣が來るの相場のと騒ぎを縱休め式の買物は次から次へと繰返されても大勢に減り込む許りで鳴りを潜めてゐる相場には思はれない、それかあらぬか近來取引が聊か…… 用したの現物をしたの喰合ひが幾らでも未だ幾ら足らないの買方は益々膿みを固めて現物を引く其の資金は正に二十萬圓を越したのとかイヤ公設取引所の搬込は如何したのバンランスツートを……

お目に掛けるのとか取引所へ株式資金の融通を賴んだが其の額が十萬だイヤ二十萬だ何のその五十萬で御座ると藷は種々樣々、處で聞いて見ると大略が斯うらしい。當所當限の喰合ひが先づ九千餘、先限が一千餘、此の賣り方が以前から正銀系と見られてゐる大連屋其の他證券、九八等である、買方は本系統に七千の現株を渡すことゝなるもので、買方は朝鮮の大約五千を引渡すとして仕事中央大證券等であるそこで買方は優に現物を引取る腹を固めて出來ぬ事はなかつたと云ふ評判、それ丈けならば何も不思議がる事もないが昨年來の不景氣は正隆の杉原さんのお株が儲い處をツケ込んで相當の仕事をした連中の事だから……文正隆其のものが既に安田系の金融……

であるから其處はお互樣かも知れぬ……市場の噂は寧ろ正隆が買ひ占める……正隆が繰手をすると聞へるから話はやめる……輪をかける、剰へ杉原さんが撤退りをするから檢査の現物を引く樣に從つて正隆……松原さん……に對する衛星……は先の……お盛んな……東亞證券が……の實買方は……行から……がないでもない、此の……今や正隆系……の勝手な……一時目的から擔合……一部の……に採算上がつてる、が其は平非常……の上での事と云ふ竊に……時は何れも名だたる勇士と豪傑の戦だから現物を引くにしろ解合ふにしろ面白い勝負を見せる事だらうと……が戰線への資金融通に闘して起り或は……の申込がなくて……出来ると……は付ける……用……何とか……あつたが今……鐵道が出る……の意を持ち……正隆と……しかし……思はれて無い……それは……鐵道……を以て……中央……分としては……と同時に……の意……んだ……れでも……る……れば……の……を……賭るか……に……

平南事業生産高

【平壤】平安南道大正十一年度事業生産高は各別にして製紙業六十八萬二千一百二十六圓金屬製造業百四十一萬一千四百四十三圓金屬細工業一萬四千圓製材業六千圓機械業四百萬四千五百二十圓石材製造業三萬八千八百五十二圓石材製造業一萬七千圓煉瓦製造業六十七萬四千四百圓磚瓦製造業七十萬圓鑛業三百八十圓煉瓦製造業六十七萬圓鐵工業及煉瓦製造業四十一萬圓セメント製造業六十六萬圓酒釀造業二十三萬圓醬油製造業九十二萬圓醬油醸造及醬油製造業百十萬圓精米業六百五十三萬圓製粉業及鐵道業百六十三萬圓……百四萬二

全南檢米成績

【木浦】六月中の全南道内玄米檢査狀況は受檢數二萬八千叺內特等二千七百七十六叺一等五千二十叺二等二千八百五十四叺三等一萬三千二百六十一叺三等外合格五千九十三叺で特等米二千三百叺は榮山浦の東山農場産でであるが斯く纒まつた特等米を出したのは稀有の事である

仁川婦人見學團

場所　昌德宮 內秘苑　朝鮮ホテル（內部食卓禮法等）

期日　七月二十三日（往 仁川發午前九時十六分　復 南大門發午後四時四十分）

會費　金七圓（朝鮮ホテルにて晝餐を給す）

主催　京城日報仁川支局

りん病　請合藥　別八圓特四圓普三圓

百圓進呈　淋病等に一家を成して當藥學上最も確實に治癒せしむる事を保證す若し本藥が前述の諸事實を公表に違へる時は分析料百圓進呈す あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來院あれ

歐米醫科大學 帝國醫科大學

ばい毒　請合藥　別四圓特二圓並一圓

朝鮮專賣所　京城南大門外　長谷川町二五六七番　振替京城四六七番　同鍾路十字街　同黃金町電車通　電話一六二九番　龍山兵營町電車通　光州本町　木浦榮町　鎭南浦三和町　咸興本町二丁目　全州大田町　全州高砂町　元山本町三　仁川宮町二　馬山本町　群山東榮町　新義州常盤町　平壤郵便局前　大邱驛前　晉州大安洞　甘浦　慶南統營

にせドラッグあり 有田ドラッグにて

營業案內進呈

秋季種子發賣

京城府本町三丁目二十一番地 京城勸農園本店 電話本局七〇四番 振替京城五六番

朝鮮に於ける斯業の元祖 京城府南大門通三丁目 京城勸農園支店 電話本局二八三番 振替京城二五四番

內科小兒科 外科花柳病 ×光線科電氣科 仁川宮町 松本醫院 電話三四〇番

寶 タカラサイダー

凉味……爽然 之はタカラサイダーの一杯より

攝津寶塚 寶塚鑛泉株式會社

◎各種靴下軍手 製造卸賣

企救メリヤス信用組合

小倉市外足立村 電話四三〇番 振替四二四三〇番

登錄商標

田園の害虫に本品を撒布せば全滅する事疑ひなし

安住除蟲粉

代理店　京城本町 森久本店　仁川京町 玉柳本店

大阪 本舖 株式會社 安住大藥房

化粧文化の第一位品

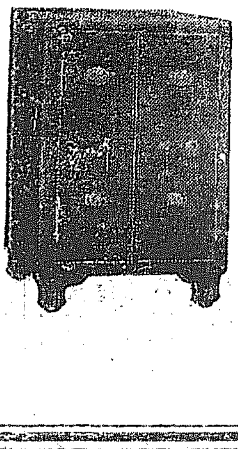
金鶴石鹸

本舖 花の石鹸 鄕

東京竹內金庫

金庫の元祖慶應三年

於平和紀念東京博覽會 斯界の最高賞 名譽賞牌 受領す



平博出品金庫審査報告
一、最高名譽賞牌 竹內金庫
一、銀牌 大倉金庫
一、銅牌 中川、後藤佐倉金庫
一、褒狀 高崎、明石金庫
一、無賞 國末、大谷、小倉風間、齋藤、佐久間金庫
一、其他各府縣出品金庫全部無賞

京城本町 株式會社 熊平商店

夏と婦人

文藝趣味の生活
好きなのは勇、啄木、牧水に百三の創作
一生を短歌に捧げたい
平安南道知事令孃　篠田喜久子さん

◇篠田夫人に導かれて知事官邸の應接間で相對した令孃喜久子さんは麗しい斷髮のまゝ、椅子に凭いた午前十一時の靑葉の風は時折白いカーテンを透しては喜久子さんの七三の黑髮に涼しい波を打たせてゆく。

◇『夏の生活振ですつて？私にはこれと云ふ日課もございません、たゞ、もう研究的に文學に時を費して居りますの、文藝は何でも好きで、以前には小說も二三書いたことも御座いますが、今では殆ど短歌に沒頭してをります出來ましたなら一生を短歌に捧げたいと思つてをります、併し今のところお目にかけるやうなものは御座いません

◇吉井勇さんに私淑して師いてをりますが未だ幼稚だと言はれてゐます。歌集では兄が石川啄木さまや若山牧水さんのが好きな物でしたから時々見せられる事があつて讀んで見るとしみじみ忘れられぬのもあり今も愛誦してをります。

◇小說では倉田百三さんの作品を多く讀んで居ります。いつぞや大朝に掲載の吉屋信子さんの『海の極みまで』を讀んだ事がありますが幼稚だと思ひました

◇歌は感傷的なものもその中に美しさが漂ふてゐて何となく好きです。どちらかといふと抒情的な自分の氣持を現した生活の歌が好きで熊本で發行されてゐる『野火人』など讀んで居ります

◇音樂はピアノを石川義一先生から習はつて居りますが音樂も文藝も宗教も心の琴線に觸れるものは共通で音樂に熱中してゐる時はほんとにさうだと思はれる時がありますがそんな時はつくづく微笑みたい樣なある氣持に誘らせられます。

◇海も山も好きですが別に避暑に出たいとも思ひません。夏の趣味なんて特別にありませんが何よりも文藝が好きで御座います誰もゐない樣な淋しい所でいつまでも物思ひに耽りたいと思ふことも御座いますわ』

海水浴の心得
皮膚が強くなつて　風邪もひかず腺病質も治るが　方法を誤ると却つて病を招く　一日二回以内が適當
醫學博士　長尾美知

子供を虛弱にして、其皮膚を強固にするといふ目的からいへば山よりも海の方即ち海水浴の方が勝つて居ます、殊に都會の子供は日光、水氣、空氣等の自然力を享受する事が少いので、體質にはなるべくその享受を充分ならしむる必要がありますが海水浴はこれ等の

自然力 を比較的多く利用することが出來ます處でどんな場所がよいかといふとなるべく遠淺でそして波の餘り荒くない處、即ち外海より内海の方がよくまたその海岸はなるべく塵埃の少い、きれいな砂地がよいのです、そして海水浴をさせる子供は七八歲以上が適當で、それより年下の子供は附添ひで淺瀬で水をぼちやぼちやさせて遊ばせるか或は海水で

全身を 摩擦する位にとゞめておきます、海水浴の時刻は盛夏を除いては、海水の稍温かい午後三時四時頃を選び、盛夏になつたら、なるべく日中を避けて午前中は七八時から十時迄の間、午後は三時から六時までの間が適當です、そして

海水浴 の時間は初めは一回について五六分位にして、馴れて來たら十分位まで延ばして差支ありませんが、餘り十分に延ばし過ぎると、頭痛、惡寒、腹痛などを起したり、或は腹が冷えて下痢を始めたり或は後でひどく疲勞を覺えて、長い間には却つて體の衰弱を來す樣な事になり勝ですそれから數人の中には海水浴の度數が多いほど効目が多いものと考へて居る人が多い樣ですがそれは間違ひで度數は一日二回以内にするか或は午前と午後に各一回に限るのです

子供は 海水浴は少くとも食後一時間を經過しなければなりませんが、一夏だけやつて、翌年は休むといふ樣なやり方は禁物で、少くとも三四年繼續する事が必要です、かうすると數年の間には其効果は目ざましいもので、虛弱で皮膚が弱く、冬になると風邪許りひいて居た樣な子供でも或はいはゆる腺病質で所々淋巴腺の腫れて居る樣な

丈夫に な子供でも、見違へるほど丈夫になつて、冬が來ても容易に風邪などにかゝらなくなります、それから日光の強い時に激しい運動をする樣な事も必要でありますが海水が耳に入ると中耳炎を起す事がありますから、木綿（脫脂綿は水を吸收します）を小さく丸めて耳の孔に詰め込んでおかねばなりません、また海水は目を刺戟して

結膜炎 を起す事がありますから、海水の中にもぐり込んだりして、目に水が入る機會を作らない事も必要です、次ぎに海水浴後は井戶水でよく海水の鹽分を洗ひ流して、それから乾いた手拭で充分拭く事が必要ですとか、風邪をひいた時には、海水浴は見合せた方がよろしいとか、少しでも子供の體に異常ある時には、海水浴は見合せた方がよろしい、でないと却つて病氣を重くしてしまひます、それから海水浴をするも運動がつく

空腹を 感じたり、暑さの爲に疲勞を覺えたりすると、飲料果物菓子などを餘計に摂りたくなりますが、或は腸胃が弱るのもそのためとか、または海水の低温の爲に冷えて幾分其機能が鈍くなつて居る許りでなく、大抵の食物が腐敗しやすくなつて居ますから、多食を慎む事が肝要です

お洗濯に必要な藥

夏向き洗濯に用ふる藥品につき申上げますと

◇カルキは白い木綿とか麻とか絹物、纖維のものを漂白致します　染色ものや模樣のものには使ひません、ハンケチ、白足袋、肌ジユバン、枕覆ひ、カラー、シーツなどを漂白するにはなくてはならぬものでありますが、用法はカルキを水の中にとつておきます、その分量は水一升にカルキを茶呑茶碗に二杯位入れますとかなり濃厚なものが出來ます、それを暫くおきますと沈澱しまして表面からてうど氷のやうに結晶しますからすみの水を次ぎに汲み取つてそれを適度に薄めて、その中に浸漬したものをつけます、大抵三十分位で宜しいのです、但あまりこいと早く上がりますけれど、あまりこいとカルキの溶液はシミ溶して纖維を弱めますから注意が必要です

◇いゝ、ハ、キンプロ　といふのは青い染料ですがビール瓶か藥瓶の中に溶解しておきまして、白いものを洗濯して最後の水洗ひの時に一二滴落すと清潔い色になりますから洗つたものがきれいになります

◇シユーサン　は主に金さびをとります、まづシユーサンを湯でとかして汚點の先などでシミの部分につけますと、古くないものは大抵とれます、若しあまり古いもので錆がとれないときは、その仕法を日の當る所で鹽水にやりますと、大抵落ちますがシミぬきは根氣が大切です

◇カマンガンサンカリユーム　これはカビのついたのをとるのに必要ですこれを湯で溶解しますと紫色になります、それをカビの部分につけまして、暫くたつてから其上ヘシユーサンの溶液をつけますと漂白されましてその痕跡にカビがとれます

産後廿日の女が　玄海を泳ぎ廻る
拔手を切つて六時間も
『親子三人投身の女だけ助かる』

【釜山】十七日關釜連絡船高麗丸から投身自殺を圖つた中野喜一(三二)親子三人の内、妻ミセ(二〇)は同日午前七時半頃筑前沖の島附近八里の海上を漂流中を朝鮮甘浦を出帆し下關に向け航行中の下關市岬之町の發動機船第一清正丸に救助され同船入港と共に下關水上署に引渡されて目下同署の保護を受け居るが同女は投身後、水泳の心得あるため死にも切れず産後僅に二十日を經たるのみなるに拘らず拔手を切つて約六時間海上を泳ぎ廻つてゐたもので關係者は何れも其の勇氣に驚嘆すると共に今日まで連絡船から投身した多數の自殺者の中一命を助かつた者は勿論其の死體の發見されたものすらなき實例に徴して同女の助かつた事は水泳が達者であつたとは云へ殆ど奇蹟視されてゐる、同女の語る所によれば夫喜一は鹿兒島縣揖宿郡□□村の者で昨年六月ミセと結婚し其の後渡鮮して慶北善山郡龜尾驛米穀商大正精米所に雇員として勤務中脚氣にかゝり全治の見込なきを悲觀して自殺を決心し郷國の途釜山にて此の世の名殘に親子三人連の寫眞を撮り高麗丸に乗り込み人の寝靜まるを待ち相擁いて玄海に投身したのであると(下關特電)

黑髮を　珠數に巻いた　形見として

十七日午前一時頃對馬と沖の島との間で高麗丸から投身した中村喜一等三名の遺留品としては鞄、バスケツト各一個、子供着物七枚女用洋傘現金二圓六十五錢の外女の髮を白紙に包み其上を珠數にて結びあり別に『朝鮮と日本と境の玄海灘』と認めた手帳一冊あるばかりで遺書らしいものはなかつた(釜山)

精巧なる　僞造紙幣　被害者續出

釜山府阿彌洞一八三賈允湖(五〇)は十七日夕龜浦市場の行商から拾圓紙幣一圓紙幣を受取つたところ、高麗定の醫院は鮮銀發行の一圓紙幣三枚を發見し最寄り警察へ屆け出でたるに全く僞造と判明し同龜浦署では市場商人につき取調べたるに既に五名の被害者を發見したので釜山署に移牒し手配中であるが十八日正午頃又もや釜山鎭市場でも同樣の僞造一圓紙幣を行使せるを發見したにつき大活動を開始した因に同僞造紙幣は實に精巧を極めたるもので一見僞造とは見分けがたく眞物より幾分淡いと(釜山)

寶生宗家來城
來月五六日京城劇場で開催

昨年來の懸案であつた在城の寶生流謠曲界有志の宗家招聘は愈々具體的に決定し宗家、寶生重英氏等一行四名は愈々八月五、六の兩日午後六時から長谷川町公會堂に於て一大歡迎能を開催する事になつて其の番組は左の通りである

五日　素謠(隅田川、船辨慶、(仕舞)八島、玉の段、六日(素謠)鞍馬、安宅(仕舞)鉢木、天鼓

内相夫人へ
愛國婦人會朝鮮本部の記念品

愛國婦人會朝鮮本部の西村總幹事長は十九日水野内相夫人を訪問して在鮮會員を代表し本部長在職中の盡力を謝し記念の爲め螺鈿細工机一個及朝鮮麻の刺繡屛風一雙を贈呈した

愛婦副長弔問

愛國婦人會朝鮮本部の柴田副會長及び大塚本部評議員は吉田秋江子の夫君故吉田鮮銀理事逝去に對し弔意を表する爲め十九日午後同夫人を訪問した

酢の物
夏の氣の利いたお料理

夏は酢の物が一層さつぱりしてよろしいやうですから、その中の變つた氣の利いたものを二三申し上げます、第一が鷄の山吹あへでこれは鷄の上肉を適宜に切り熱湯へ入れてざつと茹で笊へ上げて置いて冷めるのを待ち器へ盛つて胡瓜を附け合せ、味淋、酢、醬油を程よく合せて三杯酢をつくりこれへ山葵を卸して落し、別の猪口に入れ前の鷄の皿に添へて出します

◇鯛の昆布押　これは鯛を刺し身のやうに切つて鹽を少し振りかけて昆布を前出でよく拭き、その上へ平に敷べ又上から昆布を敷き、これを繰返して幾層かに重ね、上から蓋やうのもので押をし、半日位そのまゝにして置き昆布の香と風味が鯛の身に移つた頃これを取出し、味淋の中に十分位漬け、これを適宜に切つて皿に盛り、三杯酢を添へて出します

◇吉野鮓　これは鮑を鹽でよく揉み水洗ひして薄身庖丁で薄く切り、片栗粉をまぶして庖丁で平に叩き揃へて置き、鍋に湯を煮立て、これへ入れ、煮過ぎないやうに鮑が浮き上つたのを度として、笊へ掬ひ上げ水をそゝいで冷まして置きます　そしてこれを皿へ取り、三杯酢をかけ卸し生姜を添へて出します、附合せには胡瓜を薄く刻んで鹽で揉みざつと洗つて添へると風味がよくなります、尚三杯酢の代りに味噌を味淋と酢でゆるめ、卸し生姜を加へたものを皿に敷いて、上へ鮑と胡瓜を盛合せても美味しく喰られます

◇いか、いか　烏賊と結び葱　これは成るべくは小型の烏賊を足と胴とを離し、胴を開いてよく洗ひ、絲のやうに細く切ります、そして深皿に入れ、上から烏賊が冠る位まで熱湯をかけこれは烏賊を柔かくするためで、煮ると硬くなります、よく掻き廻して湯を捨て、烏賊を皿へ盛ります、葱はよく洗つて細く縦に裂き、五分位づゝに間を置いて結び目をつくり、一つづゝ切り離し、ざつと茹て烏賊に附合せ、生姜又は山葵を添へて、酢醬油か或は酢味噌を酸味噌にしてすゝめます

生膽取り
懲役二年處刑

慶南金海郡下山面本山里乞食康波養(二□)は先月廿九日正午頃金海郡二北面仲山里の大豆畑にて同里金鍾守の娘順金(□)を殺し生膽を取り七年前より思ひ悩む□が癩病を癒さんと圖り殺さんとして果さず逃走中であつたが釜山地方法院金海支廳の手に逮捕され十七日釜山地方法院にて和田裁判長、戶谷檢事係で公判開廷公訴事實を全部否認したので佐山檢事より懲役二年を求刑し結局即決として和田裁判長より懲役二年の刑を言渡された處は全身外部に殆ど癩病の特徴表はれ手足の自由も意の如くならず迷信に依る非行を自覺せるものゝ如く愁然として居た(釜山)

前科四犯の賊

北海道旭川區三線の一號高橋太郎事前科四犯白石時之助(三五)は住所不定無職自稱し七月九日午後五時頃大田本町一丁目千歳旅館に於て同宿人たる京城黄金町二丁目井上明の所持金一圓を竊取せんとする處を發見逮捕され取調べの結果南山本町浪花旅館で旅館主の冬オーバ外三點を竊取逃走し支那人寺原に於ても旅費を支拂はず逃走したる事も自白したが同人は前科四犯なるを以て十八日送らる(大田)

賣妓にお灸

全羅南道光州警察署は治安風俗上に非常に注意してゐるにも拘らず市中の料亭又は旅館たる北村樓に注意して居た處五日の夜一齊に臨檢を行ひたるに北村樓抱藝者錦一事武貞トミ(二三)が某紳士と同衾中を發見して拘留に處したる外東京樓館に鮮美人二人を取押へ共に拘留七日の處分を言渡した(光州)

家庭經驗

◇豆類を早く煮る法　豆類はよく洗つて鍋に入れ上から熱湯を澤山注いで蓋をして一夜そのまゝにして置くと翌朝は豆がふつくりと軟かくなつて居ますから非常に早く煮えます。

◇いゝ、光澤布の作り方　家具類について居る塵埃をよく吸收し其光澤を出させるには、適宜の大きさの布をパラフインの中につける、かくしてパラフインが中までよくしみこんだならば風通しのよい場所にほして乾かす、之で光澤布は出來たのですが之は油脂などを磨く時に用ひても面白いものである。

芋虫車（童謠）
藤川淡水

蟻が掘出す
芋蟲車
芋蟲車に
何を積む
錦か珊瑚か
金銀か
芋蟲車は
寶物
引つぱれ後押せ
エンヤラヤ

少年小說　一人の伯父　【上】
原田紫山

千代吉の祖母が八十八のお祝は五月だつた。そしてそのお祝が濟むと、六月の初めにポクリと死んでしまつた。

千代吉は十日ばかりは泣きつゞけてゐた。

『無理もありません。あんなに可愛がつて貰つてゐたのですからね。』と千代吉の母親はかう言つて涙ぐんだ。千代吉は十日が過ぎると、いくらか元氣も出てあきらめもしたやうだつたが、それでも朝夕二度づゝはきつと祖母のお墓詣に行つた。そして一時間ばかりお墓の前で泣いて歸つた。

ある日の夕方だつた。千代吉は例の如くお墓の前に坐つてしくしくと泣いてゐた。すると、やがて人の足音が聞えた。

千代吉は振顧つて見た。年頃五十から六十に手の届きさうな、賤しい、乞食らしい一人の男が立ちどまつてぢつと千代吉の方を見てゐた。

『乞食がお供物でも盗みに來たのだらう。』

とかう千代吉は思ひながら、人の見てゐる前で泣くのは見つともない氣がしてつと立ち上つた。

『お前は俺一の伴かね。』

乞食らしい男が出抜けにかう言つて千代吉に尋ねた。

千代吉はギヨツとした。眼ばかり光らしいその男の顔を見つめた。

『きつとさうだらう。』

その男はうなづきながら

『祖母さんが死んでがつかりしたらうね。』

と言つてお墓の前へ近寄つた。千代吉は無言のまゝ身を避けてその男のする樣を見てゐた。

その男は千代吉の祖母の墓前に額づいて暫く默禱をした。千代吉はその男を一體誰だらうと思つた。併しどうしても思ひ當ることが出來なかつた。

その男はやがて立ち上ると、

『勉強して早くえらくなるんだよ。さようなら――だがまだ一二度は逢へるかも知れない。』

と言ひ捨てゝ何處へか行つてしまつた。千代吉はその男の後姿の見えるまで見送つてゐた。

『何處の人だらう？』

千代吉の疑問は容易に解けなかつた。

千代吉は

『お母さんに尋ねたら分るかも知れない。』

と獨言を言ひながら、祖母の墓に別れを告げて歸つて行つた。千代吉は直に母親に疑問の男のことを話した。母親は默いて、

『その人は少し反齒ぢやなかつたの。』

と言つた。

『さうだつたかも知れません。』

千代吉もさう言はれて見るとさうであつたやうに思はれた。

『背は？』

『高い方でした。』

『大きな齒の人ぢやない？』

『さうだつたやうですよ。』

『お父さんに似てゐたでせう。』

『僕はさうは思ひませんでした。』

『いや、さうでないことはない。その人はきつと、あんたの伯父さんです。』

『エツ、伯父さん？』

『お父さんの兄さんです。』

千代吉は母親の言葉に驚いて大きく目を見開いた。(つゞく)

虎の皮を抽き當てた

朝鮮名物虎の皮の景品で大評判であつた朝鮮デーは十八日豫定の通り開[illegible]た場内は赤地へ白で朝鮮デーと染拔いたマントを羽織つた多數の人々が[illegible]り立錐の餘地なしと言ふ盛況であつた東洋協會活動寫眞館では朝から詰[illegible]なつてゐたので此所は朝の十時頃から何しろ五萬人一つも空籤なしと云[illegible]とそれに虎の皮と一緒は當日の呼び物の一つであつた南大門を現した大[illegible]変へなく更に角大成功を收ち得た(東京支局特電)

演藝案内

中央館　藥師寺商品陳列所前　電話三〇一四番
當る七月十九日より特別大提供
◎滑稽喜劇　チヤリーの教育
◎實寫　軍艦
◎新派　久保田清、中野信近一派合同撮影　星の曉　全四卷
工學士荒木五兵衛は自己の期待を裏切られし事を根に持ち富井一家に對して慘虐を極めたされど富井の侍猛は身を犧牲として一家を保護する
◎大活劇　フランクシーホール社作　米國冒險連續　獅子の群　最終編
第十三編　第十四編　第十五編　第四の記號　生き埋め　假面を剝く
生存の爲めに恐ろしき罪を作りつゝありしヴエルスカ男や富豪シンジケート團長ブールスジヨツトは如何なる審判を受けしか『不老美人の記號は？』『不世出の鐵の兄は？』……

喜樂館　京城本町壹丁目　電話二九七番　月活直營
十九日より孟蘭盆特別大興行
◎實寫　支那人の奇術
◎米國フオツクス會社特作　アルバートレイ氏エリナフエーヤ嬢
◎專屬說明者總出　櫻の宮仇討　二場　魚屋喜助宅　櫻の宮仇討
◎現代悲劇　日活東京派代表的大作品　第一部　第二部　山本嘉一藤野秀夫以下大合同　恨の銘刀　全六卷
◎悲活劇　愈々猛烈驚くべき人的大冒險は續々　ブライド　13第二回　第三編　絕望の船　第四編

京龍館　株式會社國活直營　電話二二番
當る七月十八日午後六時より三日間　日延なし
◎壹週年記念特別大興行
◎大阪　反池　首無し事件
◎新派通鋼劇團　京城劇場成團一行
◎松竹　鬼天狗辰平　全六卷
池中の秘密　全十七場

黄金館
◎洋劇專門　三友倶樂部　大映畫提供
◎大活劇　サーカス王　第二回
◎古典劇　蛇性の婬　十卷

大正館　松竹キネマ株式會社朝鮮特約店　電話八七三
◎悲劇　知らざる妻　五卷
◎舊劇　忍術夜叉　全五卷
◎喜活劇　蠻骨貴族　全五卷

◎當る十九日より二十五日まで
夏の趣向として
淡白した涼しい
抱腹絕倒面白い
舊劇の喜劇をご覽に入れます
餘興　喜劇　櫻宮仇討　二場
序幕　魚屋喜助宅　返し　櫻宮滿開場
（役割）
一仙臺の浪人島田重三　村田清峰
一魚屋喜助　後に修驗者六部　梅木右女香
一伊原屋　後に凸右衛門　辛谷花狂
一大工吉公　竹内靜美丸
一左官安吉　吉田薫
一茶番慾助　長谷川萕目樂
一丁稚長吉　守口澤庵
一高尾太夫　阪東喜代次
一娘おつる　花川よね八

連續大活劇　獅子の群　最終六卷公開
新派　星の曉　全四卷
中央館
京日案內

◇ライオンだ！　全二卷
◇新派悲劇　酒の罪　全五卷

中古　ミシン買入ます
古本　御報次第參上
讓店　明治町二丁目
洋食　明治町二丁目
電話　明治町二丁目
飲食　明治町二丁目
電話　京龍電話買入たし
女子　事務員
募集　通信從業員募集す
採用　京城府明治町
貸家　住宅及事務所向
讓る　姓名在社
心のまゝに書ける　男女新愛の手紙
募集　外交に經驗ある紳士
讓る　住宅又は事務所向
貸家
債券　勸業債券買ひたい方
古本　京城本町二丁目　文光堂書店
恩給　退隱料立替
觀相　石龍子先生直傳
株券　京城本町

世界的堅牢、優美、輕快車として其眞價を認められたる
ゼームス車の入荷!!
斯界に傑出せる其の品質に至つては多言を要せざれども必ず御愛乘家諸彥が是はと御滿足遊ばします
鮮滿總代理店　京城南大門通一丁目
製造元　清水自轉車店
英國製ゼームス自轉車

京城本町貳丁目
星田醫療器械舖
電話一八一九番

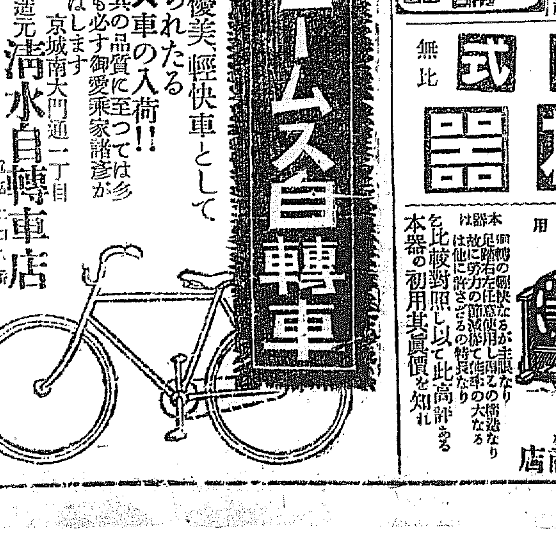
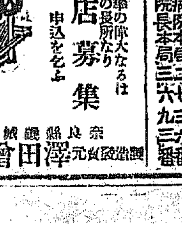
堅牢　無比　澤田式稻扱器
特約店募集
奈良縣磯城郡多村
澤田增吉商店

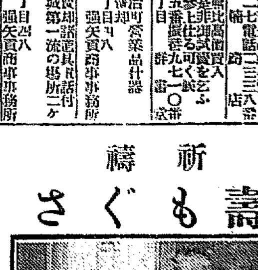
外科・内科　皮膚花柳病科　エツキス光線及電氣科　京城府旭町一丁目四　島崎病院　院長　島崎龍一

金牌受領
本椿香油
本舖　東京・大阪　三宅堂

御婦人に御注意
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい
東洋第一の賣れ行ある日本名物
本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり

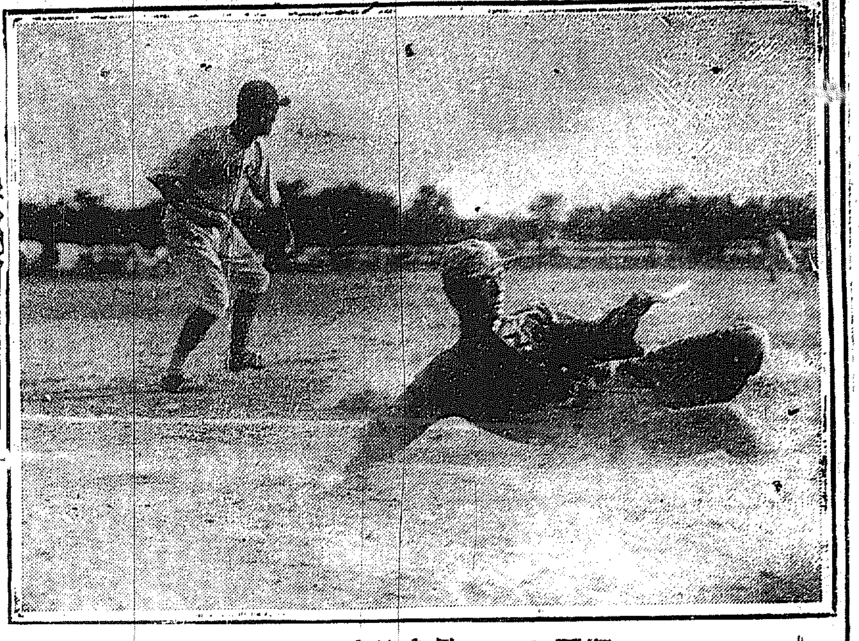
祈禱
壽もぐさ
發賣元
家傳靈灸愛宕森壽灸庵
森丸太郎



東屋のお婆さんの大恐悦
朝鮮事情の大宣傳
大成功の平和博朝鮮デー

皮を献げてゐるポスターを掲げ入場者に案内を配るやらで場内は朝鮮氣分に滿たされた朝鮮館の表には進出旅の飾りやら大國旗や朝鮮を象徴する色々の小旗で飾立てられ館内は文字通りの朝鮮氣分であつた生糸所古蹟などの活動寫眞を映して見せ講演やパンフレット頒布やらで協會員一同大活動をした又朝鮮の出品に統一會場の文化村で渡すことに……は壇上にも進出して盛装の朝鮮服の……會場は早朝から押しよせた入場者で……五萬の入場者は醉く様に踊り……婆さんといふ人が五百圓の……當て大恐悦で踊る續いて……の皮だのと當て大喜びにはしやぎ廻る夜は不忍池で百發の打上花火……る南大門が池の面に輝き……采を博した當日は朝少量の驟雨があつたが晝の中は晴れ夕刻驟雨沛然と踊り出したがそれも花火には差……



網干(滿鐵)一壘を衝く　(十八日滿鐵グラウンドにて)

山階宮家御慶事
宮中賢所に於いて賀陽宮佐紀子女王殿下と御結婚儀
いと莊重に執り行はせ給ふ

山階宮武彥王殿下と賀陽宮佐紀子女王との御結婚儀は十九日午前八時宮中賢所御前にて執行遊ばされた右に就き武彥王殿下には午前七時御出門、馬車にて近衞儀仗兵御警衞の下に二重橋より御參內又佐紀子女王殿下には七時三十分御出門馬車にて近衞儀仗兵御警衞の下に二重橋より御參內、賢所に入らせられ御同列にて賢所に進ませらる賢所には各皇族御參列恭しく拜禮あり畢つて殿下には神前の捧げる神酒を賜らせられ九條掌典長之を捧持して更に佐紀子女王に渡さる畢りて御一同拜禮ありて控所に入らせらる午前八時御式全く終り八時四十五分儀裝馬車に御同乘近衞騎兵の御警衞の下に山階宮邸に入らせらる陸軍にては賢所にて御婚式の際參謀本部構内にて祝砲を發して祝意を表し奉つた(東京電報)

主客打寛ろいだ總監の披露宴
押し寄するお客さんに一々叮嚀に自から出迎ゆる有吉さん
交響樂の調べ床し

有吉政務總監は十八日午後四時半から在城文武官及び李王職員二百八十名を朝鮮ホテルに招待して新任披露の茶話會を開いた、主なる出席者は大庭軍司令官、菅野師團長、安滿軍參謀長、前田憲兵司令官、總督府丸山警務、和田財務、柴田學務、其他各局長、工藤知事、李王職長官、上林同次官等であつた

總監の趣旨が成るべくデモクラチックにといふので服裝なども至つて自由であつた、當の御主人はフロックを召してあつたがお客様はフロックやモーニングも幾らかあつたけれど大方は背廣で至く固苦しくない打解けた會合であつた、總監は始終嬉然な快活な態度で稀々と押し寄せて來るお客様を一々叮嚀に迎へ、少しも反らさぬ所はあの長大な體軀と共に其の偉大さと温かさとを感ぜしめる、宴難食堂は開かれた、彼の廣い大食堂に雪白のクロースをかけた食卓が所狹きまでに列んで居る、天井に蜘蛛手に張られた萬國旗は色とりどりに開け放した窓から流れ込んで來る涼しい風にヒラヒラ翻つて居る一上流の樂聲が終ると總監はやをら立ち上つて大要左の意味の挨拶を述べた

『お招き申しました所が此の炎暑の折にも拘はらず斯くも多數御光來下さいましたことは誠に私の光榮とする所で御座います私は以前朝鮮に御厄介になつたことがありましたが今回再び命を拜して朝鮮に參りました、從前內地で各地に轉任したこともありますが今回の轉任は私に取つて非常な親しみを感ぜしむるものがあります、私は諸賢の御援助と協力とに依つて私の重任を果して行くことを光榮と存じます、然るに私の短才が果して此の重任に堪へ得るや否やと思ふ時私は一種の寂寥を感ぜずには居られません、此の時に當つて私が衷心から希ふ所は一に諸賢の御援助でありまず何卒隔意なき御交誼と御援助の程を幾重にも希望致します』

此の總監の挨拶に對して大庭軍司令官は一同を代表して

『朝鮮統治上最も重要なる時機に當り新總監を迎へたるは私共の欣快とする所で御座います、前水野總監は銳意半島の文化開發と統治の爲めに貢獻せられ其治績大に見るべきものゝあることは今更喋々を要しないことであります、今回入閣されて暫らく總監の椅子が空いて居りましたので私共も少からず寂寥を感じて居りました、然るに今回計らずも朝鮮の事情に精通し且聰明銳敏なる閣下を迎へたることは此の上もない喜でありまして而して意を强うする處であります、只今閣下は御指導と御援助を仰ぎたいと仰せられましたが之は全く恐縮する次第でありまして却つて私共の方からこそ御願ひ申したい所で御座います』

と述べて今日招待されたことを感謝した、斯くて歡談笑語に花が咲いた、其の合間々々に音樂隊は輕快な快活な行進曲を奏して一同の心を春の野に導いた茶話會としては近來にない盛會で散會したのは六時半であつた

立教軍快捷
宮永を失つた滿鐵の缺陷
稱讃に値する堂々の戰ひ振
立教八滿鐵七のスコーア

十八日、好敵手立教大學を迎擊する滿鐵野球團の爲に約二千の群衆は滿鐵グラウンドに其戰端の開かるゝを待つ、風も無く午後五時五分愈々戰端此日滿鐵は各個の出來一際に惡く殊に宮永を失つた同軍の缺陷は大きなものであつた、又一方立教大學は釜山に於ける戰績に鑑みて一層の努力を傾注した、實に彼等の堂々たる戰ひ振は觀衆の讚嘆と共に稱讃の價値があり物云ひの附いた時も立大は立派に鎮つて觀衆に充分なる好感を抱かしめた。

戰跡

第一回 (滿鐵二)
立教　荒井死球に出で永田の犧打に送られ二神左飛死太田遊三間の安打を千葉弱く摑むで荒井本壘に刺されて了る
滿鐵　網干三邪死の後原田遊前失一壘に摑り林田亦四球に出で小西の三ゴロに原田封殺されしも千葉の右飛失に林田小西生還千葉續いて二盜せしも服部の投飛に止み二點を先取す

第二回 (兩軍零)
立教　曾我三振後投にて二壘を得吉田二壘上の安打に出でしも網干好投して曾我本壘に刺され原三邪飛橋本の遊飛にて立教好機を逸す
滿鐵　向井田二飛死佐藤三振鍋島中飛

第三回 (立教二滿鐵二)
立教　竹中遊前暴投に二壘に摑り荒井打ち上げて捕手に取られ永田遊飛に二神立ち先制を捕手暴投して竹中生還し二神バンドを二壘へ轉させて永田生還太田遊飛曾我三振死にて同點となり試合興味加はる
滿鐵　網干三振原田四球も林田右前安打に出で小西捕手に送られて立ちしも二振死千葉の二壘上を抜く猛打に原田網干生還して又々二點を勝ち千葉二盜に失して了る

第四回 (立教三)
立教　吉田遊ゴロ安打となり原四球に出で橋本の犧打に走者三壘に摑る竹中のバンド失に走者三壘を離れしも捕手の高投を三壘失して吉田生還荒井のバンドに原生還立教仕切りとバンドに出で永田の犧打に竹中生還二神バンドを失し荒井走つて本壘に刺され盜ひに一點を勝ち越し滿鐵の敗因此處に萌さる

第五回 (兩軍零)
滿鐵　服部遊死向井田二飛上の安打に出で佐藤一後に打ち揚げて取られ鍋島の二飛死に終る

第六回 (兩軍零)
立教　二神ファウル死太田中飛死曾我の投前に終る
滿鐵　網干三振原田三前死林田三二飛死

第七回 (立一)
立教　吉田三一死原遊前直に死し橋本二越安打竹中三振
滿鐵　小西一ゴロ死千葉三一死服部

第八回 (立二滿一)
立教　荒井遊飛死永田遊一死二神三前失に生き太田中右間の二壘打に二神生還曾我四球吉田遊飛死にて了り立教一點を加ふ
滿鐵　向井田投頭遊越の二壘打に出でしも佐藤三振鍋島右飛死し網干又三飛して好機去る

第九回 (立一滿一)
立教　原遊前失に生き橋本犧打竹中投前一失に生き荒井のバンドに原生還永田犧打して竹中生還し荒井盜壘を失す
滿鐵　原田右飛失に生き林田の二壘打に原田封殺小西の安打手業三間三壘線上に取り林田繼けて走り物云ひ附きしも立教立派に讓つたノータイム、我の桑投に林田生還服部の三間に小西本壘に死し二死の後向井田四球に出でしも佐藤希望に拔き投前してやつと一點を恢復せしのみにて終る

第九回 (滿鐵三)

	打數	得點	安打	二壘打	三壘打	犧打	盜壘	四死球	三振
滿鐵									
網干	5	1	0	0	0	0	0	2	0
原田	4	1	0	0	0	0	0	1	0
林田	3	2	1	0	0	0	0	1	0
小西	5	2	1	0	0	1	0	0	0
千葉	4	0	1	0	0	0	1	0	0
服部	4	0	0	0	0	0	0	0	0
向井田	3	1	1	0	0	0	0	0	0
佐藤	4	0	0	0	0	0	0	2	0
鍋島	4	0	0	0	0	0	0	1	0
計	36	7	5	1	3	5	4		
立教									
荒井	4	2	1	0	0	0	1	0	0
永田	2	1	0	1	0	0	0	1	0
二神	4	1	0	0	0	1	0	0	0
太田	4	0	1	0	0	0	0	0	0
曾我	4	0	0	0	0	0	1	1	0
吉田	5	1	2	0	0	0	0	0	0
原	4	2	0	0	0	0	1	0	0
橋本	4	0	1	0	0	1	0	0	0
竹中	4	1	0	0	0	0	0	0	0
計	34	8	6	2	5	6	2	3	1

軍縮の第一矢は
先づ將校自馬の拂下げ
日頃愛撫した馬に別れるのは辛い
若い將校達ちの愛惜の情

陸軍縮小の犧牲者は各方面に多數ある中で眞先きに着手したのは將校自馬拂下げである朝鮮軍司令部でも來る二十一日午前十時から官馬廠となつて愛馬を拂下げる數が十二頭ある從來朝鮮軍では內地の各隊と異つて上長官以上の自馬は(副官は馬を除く外自馬は持たない)には愛と馬丁一人を官給せられて居たのであつたが改正と同時に自馬を買上られる者の外過剩した馬は一般に拂下げる事となつた尚他の部隊にも將校馬の拂下げもある事だがこれ等は官馬の貸附けとは異つて一層哀れを感ずるもので某將校の如きは日頃愛撫した程ばかりに別れがつらいと云つて居る二十一日午前十時から下見をして直に値段の協定して拂下げる由

月給生活者を脅かす
冗員淘汰の聲
殖銀日―減員どころか補充難
滿鐵日―自然淘汰を待つ方針
東拓日―ます／＼殖して行く
何處も天下泰平の模様

緊縮節減、冗員淘汰と云ふ聲が彼方此方でもサラリーマンを脅かしてゐるが殖銀の櫻井理事の談を聞けば『始めから慎重な方針でやつてゐるので此方でも毎年七八十名は辭職するものがあるので何うしても補充は取らねばならない現に今年も八十名も採用しました、來年も無論その位は採用する』さうである、三井、[illegible]は絕對に人を採用しない、特に滿鐵などでは全鮮商議聯合會などで盛んに人件費の節約を迫られるので大部弱つては居るが岩崎參事の云ふ通り『之れまで一生懸命に働いて貰つたものを不況になつたと云うて簡單に止めさせる事も出來ませんまあ自分の都合で止めたあとの補充をせずに置いて自然に減員なるのを待つ位なものです』此處も先づ安全界であるらしい次に東拓では『土木事業を盛んにする必要上人員は益々殖えるばかりで減員などは思ひもよらぬ』そうである、『では一人使つて貰へまいか』と尋ねる『何しろ時勢が時勢だからよくよく嚴選した上でなければね』と笑ひながら事業係長の中澤君が答へた。嘗にはならぬが若し本統とすれば朝鮮失業問題の迫るには未だ一寸間があるらしい。

現在の建物が邪魔なら
移轉費用が捻出さるゝなら
無暗に反對するものでない
可能的の曙光が見えた
龍山兵器支廠移轉問題

城南發展會に依つて擧げられた龍山兵器支所及陸軍倉庫の移轉問題は委員側と軍側と數度の交渉の結果漸く可能的曙光を認められて來た軍側では當初より『現在の建物が市街の發展を阻害するものなれば他に適當の候補地と(勿論軍事上の立場から)移轉費用が出るなれば決して無暗に反對するものでない』との意嚮を洩らして居たのであつて陸軍側では原田副官との交渉が續けられた結果十八日京城府に對して當初の意見通りを回答し來た由で十九日午後三時から城南發展會の肥塚、金子、大和、土肥、佐藤、高山、石原の各委員は京城府廳府尹室に集合し京城府側よりも拂下委員を選定し回答に對して研究し具體的の案件を議することと云ふので同會側では『個人又は一會社に拂下げと云ふのでない吾々は從來の弊害に鑑みて所謂大京城の都市計畫の第一歩』として公共たる府に對して拂下げを求めたのである現在の敷地約三萬坪を得る爲めに他の適當の地に五萬坪の敷地と移轉費合せて約六十萬圓の府債を起して京城府民の利益となるかと云ふ點であるが左樣な旨は大いに愼しむ可き實現であらう大體に於て未だ具體的の成案は出來て居ないが今日(十八日)軍よりの回答に依つて府の委員も協議の上決定せられる譯であると語つたが或は相方の誠意ある交渉の結果は意外に速かに一致點を見出すかも知れない

空巢狙ひ捕る

西大門署に檢擧さる當時住所不定無職李白龍(三)金老馬(二七)の兩名は何れも前科數犯を有する曲者で豫て其筋の注意人物であるが昨年十二月頃より本月上旬に亘つて府內三十九箇所の空巢狙ひをなして主に現金を竊取し或は其の自轉車を謝室に運入つて電話機を破壞し現金を掠奪い竊に其筋の目を晦まして居たが遂に西大門署に逮捕され取調べの結果被害額千圓以上に達し身柄は十九日檢事局に送られた。

御結婚遊された
山階宮武彥王(右)　賀陽宮佐紀子女王(左)

無鑑札の擔軍が殖えた
交通整理に邪魔するので
近く一齊に檢擧する

府內の到る處に擔油で煮しめた樣な汚い服裝をした擔軍が徘徊してゐるがザット見積もつても千名位はあるが是等は一定の溜場所があるに拘らず今日は此處明日は彼處といふ具合に場所を轉じて手荷物等を運搬し若干の賃金を得て生活を續けてゐるが近來に至つて無鑑札の擔軍が雨後の筍の如に續出して多額の賃金を強要したり或は目星の場所である南大門驛や鮮銀前黃金町等の溜所附近に一團となつて步行者を邪魔する等見るに忍びない狀態であるので本町署では數日前より交通整理に從事する巡査に命じて無鑑札者を一齊に檢擧し十八日は五十五名を發見したが引續き狩立ててゐる

暗殺犯人
有罪となる

中央刑事裁判所陪審官は故ウイルソン元帥暗殺犯人ダン、オースリバン兩名を有罪と認めた(倫敦電報)

信州奇病
『火の病』
病原は不明

毎年盛夏の頃長野縣下伊那郡遠山內地村に發生する奇病火の病は數日來の暑氣に依り一擧に三十名の患者を出した同病は昨年來東京傳染病研究所で研究中の奇病で本邦醫界の謎となりその病源は全く不明である(信州飯田通報)

鴨綠江
增水す
新義州の被害

十七日夜來の豪雨にて鴨綠江の增水甚だしく十八日及び十九日兩日は約一丈一尺に達し後の流失家屋等の損害等多大なる見込である又支那側沙河鎭附近は河水氾濫の爲め浸水家屋頗る多く路上を舟にて交通してゐる新義州間は道路の破損橋梁の流失等多く交通杜絕した(安東縣電報)

京城は曇天
土用入の前象

京城測候所では語る
土用入りの前日十九日の天候につき先づ氣壓の配置から云ふと低氣壓は滿洲北部と天津附近にあり高氣壓は對馬方面から本邦東北地方へかけて擴張して居る其の影響を受けて十九日は各地とも曇り模樣を呈し朝鮮では平壤と新義州に雨が降つた京城は朝から曇天で南の微風が吹き正午の温度は攝氏二十七度(華氏八十度)を示した二十日は大體に於て曇り若くは少雨の見込みである

掏摸犯控訴す
懲役一年に不服

數年に亘つて掏摸を本職とし贓品を賣り上今では貸家迄も有する程になつた掏摸常習犯金明五(三)が惡運つきて本町署の手に其現行を押へられ逮捕された事は既報の通りなるが同人は京城地方法院にて懲役一年の判決を受けたが之に不服を申立て控訴したので十九日前澤裁判長係り覆審法院にて公判が開かれた

老婆
跳ね飛され
間もなく死す

十八日正午頃龍山元町三丁目の鐵道路を通行中の漢水町二五邊姓女(六八)といふ老婆が同所旭川堤防工事中の運搬用トロッコと電車交叉點で衝突人が不注意の爲めトロッコに跳ね飛ばされ頭部に重傷を負ひ多量の出血したので直ちに鐵道病院に收容したが間もなく絕命した工事組頭は直に姓女の遺族を見舞ひ慰藉料五十圓と葬儀料五十圓を贈つた

電車で傷づく

孝悌洞三三三番地奥國仁の娘仁姬(五ツ)は十八日午後六時五十分東大門行電車一〇一號が鍾路五の九四番地附近を進行中軌道を横斷せんとして救助網に掬はれ兩足に擦過傷を負うた

府廳舍新築協議

十九日午後三時から京城府廳樓上に於て都市研究會委員會を開き府廳舍新築の件に就いて協議した

社研臨時幹事會

二十一日午後三時半から明治町入口朝鮮社會事業研究會にて臨時幹事會を開催し特別會員募集方の件に就き協議すると

二高普生元山行

京城第二高等普通學校二年生五十名は職員監督の下に八月二日まで二週間元山海岸で水泳練習をなすべく昨日出發したが鮮人側の學校で水泳練習のために京城から元山に出掛けるのはこれが始めてゞある

納涼會開會式

豫て設備中なる如く鎮江山公園内の納涼會の設備完全したから二十日午後七時半から同所に於て開會式を行ひ煙火其他の催しがある相で夫々關係の向へ案内狀を送つた但し雨天の節は順延である相だ(安東縣)

黄金町の行倒
モルヒネ中毒患者

十七日午後九時過ぎ府内黄金町五の三番地附近の道路に顏面黑色になつた推定年齡三十五六歳位の鮮男子が死亡して居るのを通行人が發見し最寄の花園町派出所に急報した係官の檢視の結果モルヒネ中毒に罹り身體が衰弱し活動が出來ず遂に餓死不良の爲め斃れたものらしく住所氏名不詳の爲め屍體は府廳に引渡された

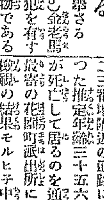
會費を騙取す
建築協會の事務員

元黃金町二丁目朝鮮建築協會事務員秋田松吉(三七)に對する詐欺被告事件は京城地方法院白石裁判長係り酒井檢事立會の下に開廷された、同人は六月十日協會長尾信一郎の命を受け京城都市研究會と聯合して開催した講演會の會費中より四十五圓七十錢を着服し、又其當時同會の名義を利用して建築會の名義を詐用し其日誌に用ゆる同會の印鑑を盜用し御用材木店より百八圓四十錢の材木を騙取したものである

土用と鰻

土用の丑の日に鰻を食ふのは、何かの迷信でせうが、鰻は何の日に食べても十分榮養のある食物です。人間の營養素は大別すると含水炭素と脂肪と蛋白の三つですが日本人の常食とする米には含水炭素のみ多く含んで居るので此外に脂肪を適當に攝れば脂肪と蛋白とを補ひます。鳥目の人が鰻やその膽を食べると治るのも胃腸の疲れから營養不良となり、目の網膜に異狀を來すのですから、鰻を食ふと俗に云ふ眼が付いて來て治るのです。また近來蝮やシマ蛇を食ふことも大分流行して居る樣ですが、蛇類も又脂肪や蛋白を持ちます。殊にその蒲燒は骨ぐるみ食べるのでカルシュームを多く含んで居ます。肺結核、腺病、脚氣、神經衰弱、生殖器障害等の病人が常用すれば確かに効果がありますが注意を要するのは、胃腸を惡くして居る時食べると、下痢を起しますから之れは氣を付けねばいけません。

演藝



政岡演藝團(浪花座)

浪花座の納涼興行として夏向きに一場毎に氣分の變つた演藝など開なし二十日初日で演藝種目は▲滑稽二人羽口▲落語と手踊▲滑稽萬歳の入船▲安來節(飛入歡迎)▲滑稽萬歳▲安來ケン(飛入歡迎)▲浪花節▲鴨綠江節▲劍舞

映寫幕

默示錄の四騎士
二十二日から大正館で

最近松竹が多大の犧牲を拂つて輸入した東京帝國館、大阪朝日座にて上映し熱狂的歡迎を受けた、此の映畫で米國メトロ會社が復活したと稱せらるゝ映畫である、ヴィンセント・ブラスコ・イバネズ氏原作、ルドルフ・ヴァレンチノ氏、アリス、テリー孃の共演で、佛國精神と獨逸精神とを背景に不斷に築きあげてゐる傳統的精神の意義が不可抗的な運命の盲目的暴力の前には何んの意味もなく顧慮もなく破壞されてゆく、極めて暗示的な象徴味の豐かな米國映畫には珍らしい寫眞である

喜樂館

廿一日から新派特別大興行實寫『露都モスコーの大火』滑稽『口は禍』二卷連續『一心太助』五卷 フォックス會社連續冒險『ブライト十三』第三回、第九篇竹鬼の愛著第六篇悲劇『蜘蛛の道』四卷 悲劇『生さぬ仲』全篇

運動界

太田中學捷つ
對蓬正高普庭球戰

蓬正高等普通學校對太田中學校對抗庭球戰は十八日午後三時五十分より滿鐵社友會大田支部コートに於て三石正富入江副富にて開會、蓬正の大將鍾浩組大中の十川組を倒し大中の大將大津組之れを倒し大中の次將組蓬正の洪元求組を取り大中の陣營大に振ひたるも蓬正の金伯銀組善く戰ひ本田組西川組を取りて優勝戰は大中の御太田中組出でゝ蓬正の金洞昌組及優退したる金相銀組を倒し遂に大中組優勝二組を殘して大捷し同六時終了した

鐵道學校棄權

立教對鐵道野球戰のプログラム中十九日の鐵道學校は不參加と成つたので之に代つて全京城軍が戰ふこととなり全京城軍の猛打者連が如何なる程度まで立教の堅陣に迫るかは非常な人氣を呼んでゐる

體質改造劑の横綱
精力素
發賣元　東京芝公園　國民體力改造同志會
これを常に用ふれば如何なる病弱者も强健となる
全國藥店にあり　一日僅に四錢
雜誌「無病强健號」進呈

天氣豫報 (二十日)

曇(又は小雨)

十八日最高	三〇、五	八六、九
二十日正午	二七、〇	八〇、六

けふのメモ (二十日)

▲木曜日▲己丑▲赤口▲陰曆五月二十六日▲[illegible]王臣籍御降下(明治四十三年)
▲有吉總監披露宴(午後零時半朝鮮ホテル外國領事團)
▲立教野球團(午後四時滿鐵グラウンドで對滿鐵戰)

人蔘湯

▲夏季大學で長廣舌を振つた同志社村博士は平素のキビキビした態度にも似ず案外元氣がなかつた
▲不思議に思つて其際を訊くと實は朝鮮に來てから腹を毀した爲めで三度の食事はお粥ばかり腹には懷爐を入れてゐるといふ話し
▲學士が朝鮮ホテルから大阪へ電報を打つたのも全く空虛の報告『郷土やア元氣がなくなりますよ』
▲十六日興賓館で開いた有志連は近く東京に移轉するに當き記念として握手した
▲此の板は天保三年以來本町の中豐天佑堂に傳はるもので六尺に二尺といふ大きなもので使ひ途を考へてゐる所だつたので天佑堂でもツメいことをしたとイタク喜んで居るとやら

七月廿一日 (舊曆五月二十七日)
▲金曜日▲庚寅▲先勝▲四綠▲牛宿▲危宿▲初伏
▼六白▲願ねて憚なるも動もせば闇けば出ぐ……
▼七赤▲喜憂共に相伴する日……
▼一白▲元氣溌溂たる日……
▼二黑▲……して不避なる……
▼三碧▲結局……
▼四綠▲……嚴しくして心に惱みなき……

クラストゼーター
代表的
乳酸菌製劑
品質優良
效果確實
本劑を常用すれば、腸內の腐敗を防ぎ、消化を催進し、多數疾病の禍原を去る。
治療上には急(慢)性腸加答兒、赤痢、常習便秘、腸性皮膚病、糖尿病、慢性胃腸炎、小兒便秘等に推奬せらる。
實驗報告書あり御請求次第送呈す。
各地有名藥舖にて販賣す。
粉末・錠劑の各種あり。
類似品あり、御注意
整腸保健
東京日本橋區室町　三共株式會社　出張所　大阪・臺北
(LA.X1.7)

東海生命相互保險會社
共同火災保險會社
ニウヂランド火災保險會社
代理店
仁川本町四丁目
綿絲布及雜貨　保險貿易商
河野本店

コバヤシ
型錄進呈
京城明治町二
小林商店
電話本局三五七一番
振替京城五九三番

ハロゴン (Halogon)
とは淋病の專門藥　試用內服外用にて
無料代引要實費
製造元　東京日之出製藥社
發賣元　大阪府三島町　中村富志

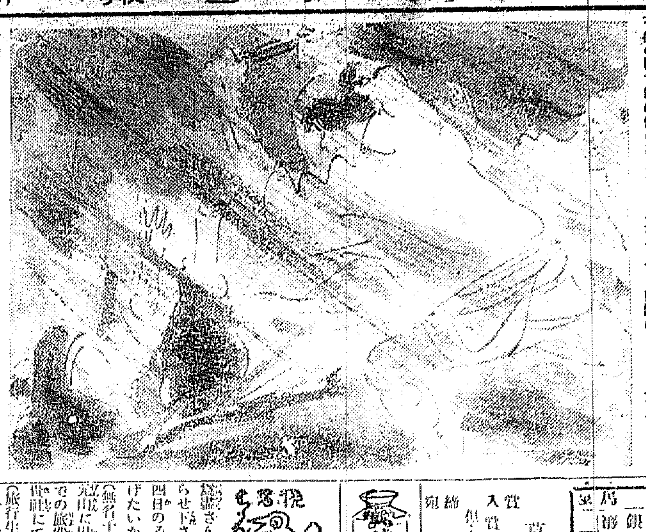
◎胃腸病
山田正露丸
日露戰爭に征露丸の名に依り知られたる山田藥局の特效藥なり

安中草三郎　第四十一回

猫遊軒伯知講演

山賊の住家

ソラ來たぞと一同生捕れる蕗の中に身を潜めて居ると夜廻りは段々と近寄り『エヽ寒いな、役目とは云ひながら俺も酔んな夜風雨の晩には彌られえでも宜さゝうなもの、けれども遁らねえで常習のお頭に知れると腕が干上るからな、アヽ醉い雨だ』と氣のない聲で『エヽ火の廻り〳〵』と云ひながら見廻ると何やら向うにモゾ〳〵して居る樣子『オヤー彼處に何か居るぞ、誰か獵ちやアねえか知らん、何らせこんな晩にやア徐なことはねえ』と頭ひ聲を張上げて『ツ…………ツ……其處に居るのは…………ナ何んだ………』と聲を掛けられて一同ギヨツとしたが、不敵の暇九郎は傍らにあつたる丸太を押つ取り物をも言はず突然夜廻りの眉間の邊を擲り付けた、不意を喰らつてアッと言ふ隙に其儘泥溜へ逆とんぼうを打つてザンブリ落ち込み、浮つ沈みつ流れて行きます　此方は暇九郎を始め一同『サア此間に早く』と何れも水に心得ある奴と見えて、ザンブとばかりに流る水の中へ飛び込み抜き手を切つて水門際迄泳ぎ着き、一念と云ふものは恐ろしいもので水門を潜つて潜り抜け、濠端から這ひ上り搦手の方へ逃げて行きますと後から大勢提灯を附けて追掛けて來る樣子『ソレ追手が來たぞ』と田圃路の嫌なく小田の畦道を逃げて參りました、此處は背山賊の山の麓まで後をも見ずに一目散に棲み家草三郎ひと洞穴に二三日潜伏して居りましたが、いくら牢破りの惡漢でも食はずには居られません、腹が減つて堪りませんから三人洞穴を出て山を降りましたが、此所で暇九郎は二人に別れて結城の方を指して參りました、此方は白暇は自分が言ひ交したおさとといふ娘が、筑波下の神部村の名主田淵兵衞の所へ引取られて來て居ると云ふ事は年に入つてる前から聞いて居りますから、猶におさとに逢ひ幾平かの旅費を貰はうといふ了簡で忍んで參りました、草三は何處へ行くといふ的もなし、腹が空つて堪らんので白暇が勸する儘に後に從いて參りますと餘程の大家と見えて冠木門も嚴しく松や檜の大木も生茂つて立派な構へ、晴て訪ふ譯にも往かずと云つて何處から入る隙はなし、餘儀なく生垣を破つて隣と隣との間から隣家の裡手へ出て家の樣子を窺つて居りますと何うやらヒソ〳〵話をする聲が聞えます、白暇はハテナと立止まつて障子を開いて居りますと、一人の聲は紛ふ方なき情婦おさとの聲、一人は何か聞き覺えのない聲でございます『おさとやお前は本當に分らない娘だよ死んだ阿父さんの借金の抵當に來たんぢやアないか、十七や十八の小娘ではなし、最う二十の坂を越てる者ぢやアないか、些たア後先きの考へもありさうなものだ、お前が餘り言ふ事を肯かないもんだから旦那がヤケになつて家の若い者を連れて女郎買に行つて了つたよ、今朝も旦那が、おさとが俺の言ふ事を肯かないなら外に妾になりたいと云ふ者もあるから、親子諸共出て往つて呉れ、其代り親父に貸た百兩の金は直ぐに返して貰はにやならないと斯う云ふのだが、お前に百兩の金を返す目的があるのかえ』『阿母さんそんな無理な事を云ふもんぢやアありませんよ、私も阿父さんが借金で節が鳴らないと云ふから、據ろなくお嬢の久保田傳之進樣の處へ奉公に往つたのぢやアございませんか折があつたら其話をしてお金を借りやうと思つてゐる内に旦那樣は不時の御災難人手に掛つて御歿れになつた御家は斷絶、家中はチリ〳〵バラ〳〵、そんな騒ぎでどうにもならないから、着のみ着のまゝで歸つて來たのは無理ではないでせう、話と云ふのも私達が逢がないのです、何と言はれても私ア此方の旦那樣に身を

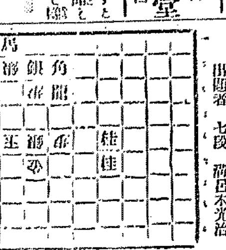


アンチモニー製品
御商　安心堂
值段表送呈　京城本町四ノ二四

マラリア特効丸
有効確實にして野諸を瘉せる
販賣所各地藥店にあり
京城府黃金町二ノ八八
本舖　林藥房

詰將棋課題

‖第四十六回‖
出題者　七段　溝呂木光治



持駒　飛金

募集規定

賞　金　壹圓
入賞者　壹名
但し正解多數の時は抽籤とす
締　切　八月五日
宛　名　京城日報將棋係

甘い姿しとからかふつもり
木村屋羊かん山もりに
明治町木村屋（電二八七〇）

山城園
京城本町三丁目
電話本局一九九番

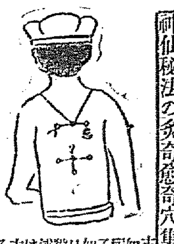
柿の種子
京城本町　だるま堂
本局三八二三番

風流　戀時雨
大好評忽拾五版
紫水著（密書人）

形美人密書　百圓紙幣
無代進呈
東京本所向島須崎町三
振替東京五八四五七　芳文社

サックは政府登録マホレ

りん病　消渇新藥
無代進呈
星美堂

名灸唐者　鍼灸業者灸點療法家無二參考書
鍼灸　神仙秘法の灸奇穴集　阿是名穴集　全五卷


家傳秘法　青梅と漬梅にて（醫者いらず）

男女共研究すべき自己の運命　顧問と參考
必ず的る新研究　手のひら獨占
人しれず天下萬物
誰れにも何物も用ひず手のひらで出來る
等七千余文かな付即座に
百般解決　菊判四百余頁
一手販賣　勇　益　社

敷島

武富時敏先生△石川半山先生題字
大藏經濟學家紀室公民先生新著
家庭副業必須　利殖の新研究

正　文　社

早く良くなる
婦人病良藥サンコー球
病氣はクスリの選擇が第一

サンコー球は最も完全な婦人病藥であります。日本中でサンコー球を使用して全快する婦人病者の數は夥しいもので今日まで限りなく參りました全治證狀が此の事實を證明致してをります。

サンコー球は現代で最も進歩した最も信用あり最も效果ある一番良い藥であります。論より證據婦人病の方はあれこれ迷はずスグ使用なさい。

全國各地の代理店市内は藥店にあり品切の際は直接本社へ御注文下さい

○定價五日分一圓　半十二日分二圓　廿五日分五圓半

サンコー球發賣元　東京府大井町二〇一六　振替東京六〇四〇六　三幸製藥株式會社賣藥部

實驗藥物
無代進呈

全治水

たむし　水むし　いんきん　其他皮膚病一切
全國到る處の藥店にあり
東京市牛込若宮町
舘尾澤商店
振替東京一六〇三

やせる
ヘミー新療法無代進呈

齋藤齒科醫院
京城府旭町壹丁目參番地
電話一四一四番
院主　齒科醫學士　齋藤英壽
齒科醫學士　齋藤鶴雄
西野鐵雄
診察時間　午前八時より午後六時まで

肌の美しくちる――デルマリン
美身料　登錄商標　デルマンリ
■數種の化粧用品!!
■數個の「デルマリン」!!
■都會の塵埃も煤煙!!
一瓶五十錢　內地送料十二錢
京都寺町四條小路　鳩居堂　振替大阪六三八

日・英・佛・米・蘭・加　專賣特許
甘味入レモン紅茶精
レモンティー
中元暑中の贈答品
茶匙一ぱいに水を注ぎ水を入れて即座に召上れます
京都帝國大學教授　藥學博士　松原　井實　元質
資本金二百五十萬圓
日本茶精株式會社
宇治・東京・大阪
11—7—3

大阪東區東平野町五丁目
國譽足袋本店
電話南七五三番

花王石鹸
金牌受領
於平和記念東京博覽會（大正十一年七月）
本品の品質優秀なるは已に定評あり今又平和博覽會に於ける嚴密なる審査の結果を御披露申上げますことは弊商會の最も光榮とする處でございます　尚一層の奮勵を以て品質の向上に努め御愛顧に酬ひん事を期して居ります
花王石鹸本舖　東京　長瀨商會

關釜連絡船
山發　午前六、一〇分　午後八、三〇分
二十日　朝、壹岐丸　夕、高麗丸
廿一日　朝、景福丸　夕、新羅丸
廿二日　朝、壹岐丸　夕、高麗丸

[illegible]

吉田氏逝去と 鮮滿經濟界の影響
有賀殖銀頭取談

吉田秀太郎氏突然の逝去は實に意外の出來事で驚惜措く能はざる所である何分正隆銀行は東京の方の用務多端の爲め現在君は本店の行務を預かれる中心人物で云はば同行にとつて無くてならぬ大事な人であり同行の最も重要なる時機に突然逝去せられた事は實に遺憾千萬である殊に君は稀に見る經濟堪能の人で前途有望の富み前途も亦多くを期待したるに今日の事あるは返す〴〵も遺憾である君の逝去は獨り鮮銀の損失ばかりでなく朝鮮並に滿鮮經濟界の損失で從つて鮮滿財界に直接間接影響する所は決して尠くないと思ふ云々

正貨在高
七月十五日現在

（東京電報）大藏省發表に係る本月十五日現在の在內正貨は十八億六千三百萬圓にして之を去る六月三十日現在に比すれば五百萬圓の減少にして此の所有者別は政府五百萬圓減の六億二千百萬圓日銀所有高は增減無しにて十二億四千二百萬圓所在地別は內地增減無く十二億二千百萬圓海外五百萬圓減の四億四千二百萬圓なり

甜菜糖業（三）
日本糖業の位置

日本 に於ける砂糖は甘蔗糖に屬するものにして大正六、七、八年の平均額は一七二六三萬斤なるが外國貿易の發達生活程度の向上に伴ひ其の消費の爲め香港、爪哇、比律賓等の各地より輸入增加の趨勢にありしが明治四十三年來臺灣製糖業の興隆と內地精糖工業の發達とにより精糖の輸出貿易著しく發達し爪哇馬尼剌等より原料を輸入加工し精糖を東洋各國殊に支那に輸出し漸次其の販路とする香港精糖の販路を**侵蝕**しつゝあり殊に歐洲戰亂の影響により本邦精糖の支那市場に於ける勢力は一層範圍を加へ其の他東洋各地に新販路を開くに至れり翻へて支那の狀況を概觀するに人口無慮三億二千萬人を擁し其の南方は甘蔗糖の生産に適するも國內の需要を充たすに足らず年次一、三三〇、〇〇〇噸の砂糖を海外の供給に仰げり殊に朝鮮に隣接せる滿洲及北支那に於ける砂糖消費額は一ケ年五、〇〇〇噸にして尙々

滿州 及東部西比利に勃興せる甜菜糖業により其需要の一部を充たすべしと云へ共以て各般の狀況を綜合して今後に於て增加すべき東洋に於ける砂糖の需要は日本の糖業に待つ處大なるものあるを思はざるべからず。抑も甜菜、甘蔗兩糖業を全然各自の自由競爭の立場に置き之れを比較研究するに熱帶多濕なる天然の恩惠を享有する甘蔗は耕種、收穫、製糖方面殊に副產物利用の點、製造期間等の關係により遙に甜菜糖業の企及し能はざる利點を有し熱帶に亘り版土を領有する國に於ては先づ以て熱帶の領域には甘蔗糖業の發達を見るを常とす。

內地 に於ては古來本土の南部四國、九州等に於て甘蔗栽培の行はれたりと雖も優良なる熱帶地方の砂糖に拮抗する事能はず氣候的に不利なる地方の甘蔗は漸次稻田に開拓せられ搾り殺され沖繩等の熱帶領域に於ける糖業の發達を見るに至り政府は之れに各種の保護を加へ斯業の發達を圖れり

京城穀物在庫高
主要品は增加す

京城穀物商組合調査に依れば七月十五日現在京城穀商、鮮銀、漢銀、中央、南大門、龍山兩驛各倉庫に於ける穀物在庫高は合計三萬八千百三個にして六月末現在高に比較するときは六百八十七個の減少なるも減少品の主なるものは玄米の三千八百六十六個小麥三千百四十七個雜穀一千二百七十七個等に過ぎざるが由來京城穀物の在庫高は最近減少の一方にて各倉庫共穀物入庫閑散なりしも七月に入り米價の騰勝せる爲め白米、大麥、糯白米、粟等相當入貨あり胡麻の如きも先月末現在に依れば在庫皆無なりしもの十五日現在に依れば一千百六十個の在庫高を示すに至れり十五日現在高內譯左の如し

▲白米八三〇個▲玄米一〇、九四三個▲大麥三、七二二▲粟一五二七▲小麥四五〇、▲糯白米九七五▲小豆四二一、▲胡麻一、一六〇▲粟一四、二二五、▲荏子五五九▲粉麥五〇〇、▲糯玄一、五四九▲雜穀一、二五二

大阪財界近信
近海方面依然船腹過剩

近海方面船腹の不振に何れかに消化口を求めんと焦りつゝあつた船は近海方面一時稍活躍きありたると總數の關係より繫船するよりは多少共利益を擧げ得る見込ある筈の關係から社外の中型以上の船舶の近海方面に集中せらるゝもの非常の多きに達したが五月を最高として最近に於ては稍減少したが尙其の數は多數に上つて居る、今郵船大阪支店近海部の調査に依ると本月上旬に於ける郵商兩社及び社外船の此の方面に於ける集數は

▲上海十四隻、一萬四千百十三噸、中郵船十三隻、▲青島十三隻七千噸、中郵船二隻、▲天津十六隻、八千二百二十七噸、中郵船七隻、▲大連十五隻二千〇二十五噸中郵船四隻

で郵商兩社は各方面共一ケ月中の定期船に依つて算出せるものである此の合計は總數六十一隻噸數三萬一千三百八十三噸に及んで居る。斯くの如く船腹の大集中を來たして居るが來宜戰中南北支那各地市場共相場の沈滯を來たして居つた爲め戰後一時に需要の勃起した爲め綿絲布を始めとして其他雜貨等も相當の輸出を見殺又可なりの荷物を積載し得たのと大連方面は四五月頃は大豆粕の輸出尤も旺盛なる時期なる爲め且は製鹽及び綿織物等に亘つて石炭の配送方面への輸送も可なり盛であつた等の船腹の非常の消化を見たが漸く需要から低運賃乍らも可なりの點であつたが最近は三月下旬以來急に直接に及んで綿絲布の大盤輸出を見て在荷相當あるも綿價の暴騰により引合はなくなつた爲め內地の需要を來せる事は支那各地を通じての不景氣であり大連方面は石炭の輸送一の盛なると京粕の需要は季節はずれの爲め殆ど云ふに足らざるもの爲り從つて運賃の如きも十二三錢より十五錢見當唱へであつたもの最近は最高十一錢最低九錢所にて僅に積取を競ひ合ふ狀態である、斯の如く運賃の低落を來したのは荷物減が其の根本原因なれども船腹の極度に過剩を來して居るのも亦擴大の因を成するものであるは勿論である、主要貨物は大體に於て上記の如くで無いきの見るべきものもなく上記の四方面は早晚大數の繫船を爲さゞるべからざる狀態にあるが定期航路を有せる郵商の如き採算不引合なるに拘らず運行せざるべからざるを以て甚だ外船以上の苦痛を嘗めて居る模樣であり、香港方面とても大同小異で最近上海方面は稍綿絲布の輸出旺盛となりつゝあるが香港は綿絲布共に閑散を續けさせる爲め却て上海などに比較すると不振である。尚香港航路は郵、商、山下三社の協定成立し既に實行しつゝあるも獨り郵船の受持部分の二社に比して益々惡くなりつゝある外國船も出來て郵船の惡化しつゝある。又良好となりつゝありとは云ふ能はざる狀態なれば概括的に云へばこれ又不振なりと云ふの外なく稍良好とせられた近海も最近では全く夏枯氣分に入つて以後は繫船の增加するのみであると。

穀物兩驛發着高

京城穀物組合調査に依れば七月一日より同十五日に至る半ケ月間に於ける穀物京龍兩驛發着高は南大門驛發送三百八十四噸龍山二十九噸合計四百十三噸到着南大門驛二千八百九噸內雜穀大豆千四十三噸龍山六百八十噸合計三千四百八十九噸に達せるが其內容を示せば左の如し

▲南大門驛發送 白米一二六噸粟一八九雜穀六九噸▲龍山驛發送白米二九噸▲南大門驛到着米一、四五六噸麥一二一噸粟二八噸大豆三六噸雜穀一二五噸粟九一四噸雜穀七七噸大豆五二噸▲龍山驛到着小麥六二四麥六五噸粟九〇噸

橫濱生絲相場

▲十八日 表面落付居れども內々買氣ある模樣に見受けられ買人は此際安値待ちの姿昨夕綜切後信州、武州格手合出來、目先一段の下落免れざる模樣なり信州、武州格百斤に付一、八七〇圓

あ號國債不結果

去る一日より十五日まで賣出したるあ號國庫債券の一般賣れ行きは全鮮各地とも頗る不結果に終りしが單に京城にのみ就て見るに五百圓券二枚五十圓券二枚二十五圓券六枚の小數に止まり前回に比し約半額なり

勸業債券賣出

朝鮮殖產銀行及普通銀行各店並に各金融組合にては來る二十一日より八月五日迄第十六回勸業債券を賣出す由五千圓其他多數の勸業債券あることゝて著しく人氣を呼ぶ就ては前回賣出以上の好況を呈するならんと

株式（十九日）
現株市場出來値

銘柄		前場 今週渡	前場 來週中	後場 今週渡	後場 來週中
京取	寄	一五三・四〇	一五三・八〇	…	…
	引	一五三・三〇	…	…	一五四・七〇
仁取	寄	一四〇・〇〇	…	一四〇・〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	六五・〇〇	…	六五・五〇	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	七〇・五〇	…	七〇・五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	五一・〇〇	…	五一・〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一三・一〇	…	一三・一〇	…
	引	…	…	…	…
實銀	寄	一三・一〇	…	一三・一〇	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	四六・五〇	…	四六・五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	二三・五〇	…	二三・五〇	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	四〇・五〇	…	四〇・五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	八・〇〇	…	八・〇〇	…
	引	…	…	…	…
韓銀	寄	一四・五〇	…	一四・五〇	…
	引	…	…	…	…
東拓	寄	二五・六〇	…	二五・六〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一二・九〇	…	一二・九〇	…
	引	…	…	…	…
鮮土	寄	二八・六〇	…	二八・四〇	…
	引	…	…	…	…
朝紡	寄	一三・九〇	…	一三・九〇	…
	引	…	…	…	…
滿毛	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
京電	寄	五七・五〇	…	五七・五〇	…
	引	…	…	…	…
電興	寄	二一・一〇	…	二一・一〇	…
	引	…	…	…	…
鮮南	寄	一六・七〇	…	一六・七〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝郵	寄	三三・九〇	…	三三・九〇	…
	引	…	…	…	…
殖鐵	寄	六・九〇	…	六・九〇	…
	引	…	…	…	…
中鐵	寄	三三・五〇	…	三三・五〇	…
	引	…	…	…	…
滿鐵	寄	一〇七・〇〇	…	一〇七・〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三三・五〇	…	三三・五〇	…
	引	…	…	…	…
東亞	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
京信	寄	二一・九〇	…	二一・九〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一三・七〇	…	一三・七〇	…
	引	…	…	…	…

乙の部

銘柄		前場		後場	
安取	寄	二六・七〇	…	二六・五〇	…
	引	…	…	…	…
釜取	寄	一二・七〇	…	一二・八〇	一二・八〇
	引	…	…	…	…
大新	寄	八七・〇〇	…	八六・〇〇	…
	引	…	…	…	…
上取	寄	三八・〇〇	…	三八・〇〇	…
	引	…	…	…	…
新東	寄	八六・〇〇	…	八六・〇〇	…
	引	…	…	…	…

短期取引銘柄

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	七五・三〇	七五・二〇	…	…
京取 後	七四・八〇	七四・七〇	…	…
仁取 前	…	…	…	…
仁取 後	…	…	…	…
同新 前	六五・二〇	六五・三〇	六五・四〇	六五・〇〇
同新 後	六五・二〇	六五・二〇	…	…
大新 前	八八・〇〇	八七・六〇	…	…
大新 後	八七・五〇	八七・二〇	…	…
滿毛 前	…	…	…	…
滿毛 後	…	…	…	…
朝紡 前	…	…	…	…
朝紡 後	…	…	…	…
電新 前	…	…	…	…
電新 後	…	…	…	…
拓新 前	…	…	…	…
拓新 後	…	…	…	…
安取 前	二六・六〇	二六・五〇	…	…
安取 後	二六・四〇	…	…	…

出來高

甲部計	七百六十枚
累計	十四萬六千五百七十枚
乙部計	百四十枚
累計	一萬五千九百七十九枚
短期計	二千二百六十枚
累計	八萬六千三百二十枚

短期日步

京取	……	朝紡	逆・一〇
仁取	・六五	電新	・一五
同新	逆・三五	拓新	・三〇
大新	・八〇	安取	・一五
滿毛	・五		

東京現株

銘柄	十九日前場	十八日後場
鮮銀	九〇、三〇	八九、七〇
同新	二一、一〇	二〇、九〇
東拓	五二、六〇	五〇、五〇
同新	二五、四〇	二五、八〇

大阪株式

銘柄	十九日前場大引	十八日後場大引
滿鐵	一〇七、〇〇	一〇七、〇〇
同新	三三、五〇	三三、五〇
殖銀	五〇、九〇	五〇、五〇
同新	一三、〇〇	一三、〇〇
東株	一二四、九〇	一二〇、二〇
同新	九〇、三〇	八九、三〇
運取	……	六七、五〇
滿毛	……	三、〇〇
朝紡	一三、九〇	一三、五〇

銘柄	十九日前場寄付	十八日後場大引
大株	一〇七、〇〇	一〇〇、四〇
同新	九四、二〇	九四、一〇
郵船	……	……
同新	四六、二〇	四六、二〇
商船	一一、九〇	一二、〇〇
同新	一五、四〇	一五、三〇
鐘紡	……	三〇、〇〇
同新	……	……
東紡	一二八、六〇	一二八、四〇
大株	一二七、一〇	一二七、四〇
同新	一〇〇、五〇	九九、八〇
商船	九三、六〇	九三、五〇
同新	三六、〇〇	三六、一〇
鐘紡	一一、七〇	四六、二〇
同新	三一、三〇	三一、七〇
鐘新	三〇、四〇	三〇、三〇
東紡	二二、九〇	二二、九〇

仁取保強合

仁取新株は昨後場大阪大新の小戻しを移し短期は六十錢方引返し週間物は保合の氣配を示したるも先今朝大阪の更に小戻しを入れたる氣先を移し來週は出來ざりしが短期はマバラの賣りに池田、金龍の買にて約七百の取組あり六十五圓ドタと十錢高に寄り十錢と返して三十錢高に引相底強き商狀に見られた

安取保合ふ

安取株は昨後場保合に引けたる氣先今朝大阪の引返しを入れたるにも拘らず頭重き商狀を眺め且つ安東地場の變らぬ報に活氣鈍く今週物は保合の氣配を示し來週は出來ざりしも短期は田中單り賣りの金龍マバラ買にて二十六圓八十錢と十錢安の寄り値より一本にて五百五十の手合あり跡續かず閑散見送りに引

京城現物市場仲買人 京城明治町二ノ八 市川株式店 電話 長一三〇六番 長二〇九四番

大新下押す
今週氣配高

大新株は昨後場大阪の小戻しに小高く引けたる氣先今朝更に小戻しを移して多少の引返しを思はせたるが人氣は依然軟弱傾向にて今週物は一圓三十錢高の氣配を示し來週は出來ざりしが短期は反つて八十八圓ドタと七十錢安に寄り付跡七圓六十錢と押し一圓十錢安の不勢に大引せり

短期取引運玉

京取市場に於ける短期取引中京取、仁新、大新、安取株の十九日前場現在賣買差引越玉左の如し

▲京取買方大島三二〇 立木三五〇 ▲買方池田二〇〇 李肯二三〇 秀一四〇外六店計二、二〇〇 ▲仁取新買方田中九二〇 犬島七〇〇 新田一、六九〇 中村一四〇 南七四〇外三店 ▲大新買方有田八一〇 池田二、一三〇 川崎八八〇 福下五五〇 市川五八〇 外六店計六、一八〇 ▲安取賣方新田一、四九〇 代引一、二七〇 ▲買方金秀一、〇〇〇 搬合四九〇 新田一八〇 外七店計三、六二〇 四九〇外三店 金龍六四〇 外八店計三、八九〇

前場閑散

今前場は昨後場大阪大新の引返しを入れて諸株見直し模樣に引けたる氣先今朝大阪大新八十七圓八十錢寄りの小高きを移して閑散乍らも諸株更に小戻して大引した即ち京取今週は五十錢高來週は前出來値より一圓高短期は保合仁取は今週保合の氣配來週短期出來ず同新は今週五十錢高の氣配來週出來ず短期は三十錢高鮮銀今週一圓高の氣配來週出來ず同新は今週二十錢高來週出來ず安取は今週保合の氣配來週出來ず大新は今週一圓十錢安の氣配來週出來ず短期は相變らず閑散其他諸株は相變らず閑散無活氣の保合に大引せり

安東株式

銘柄	寄付	大引
〇十八日後場		
安取當	二六、七〇	二六、五〇
安取先	二六、九〇	二六、七〇
〇十九日前場		
安取當	二六、五〇	二六、四〇
安取先	二六、七〇	二六、六〇

仁川米豆取引所仲買人 ㊅仲買店 店主 堀 電話 一二三番 一八〇番

京取無氣力

京取株は昨後場大阪の小戻しを移して閑散無氣力乍ら週間物は散弱に短期は小戻して引けたる氣先今朝更に大阪大新の小戻しを入れたるも人氣一向引立たず見送りの商狀にて今週物は七十五圓四十錢と六十錢高に寄り三十錢と押し二の廻り大引迄に出來ず結局五十錢高來週は寄り値七十五圓八十錢と前出來値より一圓高の一本にて二の廻り大引迄に出來ず短期は七十五圓三十錢と三十錢高に寄り二十錢十錢と押して保合に引取組高も極めて少く目星しき仕手は更に加はらずマバラの小口買物に過ぎず至つて不勢の商狀に終つた

京信寂寥

京信新は無氣力閑散を持續し居るもやがては仁新京取の一下相場後に於て一ト活躍あるべく期待され居るも肝心の仁新京取の現狀今日の如く無氣力なるより殆ど人氣無く今前場の如き今週物僅かに二十一圓九十錢と十錢高一本にて來週出來ず依然無氣力閑散に引同株の時代到來は一寸見當の付かぬ商狀に見受けた

後場無活氣

後場は前場大阪の小戻しを移して閑散乍ら主要株揃つて引返し模樣に打止めたる氣先大阪大新後場八十六圓九十錢の小安き報を入れて人氣更に沈滯し一般見送り模樣にて極度の閑散を示し京取は前場大阪の小甘きに反し後場は大阪大新八十六圓九十錢の小安きが移りて見送り商狀なり更に出來ず來週は寄り値二の廻りとなり週間物は殊に氣力なく今週更に人氣引立たず一本にて極めて無氣力に引短期は七十錢安大引七十四圓七十錢と一圓十錢安其他諸株は依然閑散の保合に大引せり

服部氏對組合公判延期

服部友滋氏對京取市場仲買人組合の聽訴事件は十八日辯論期日なりし所原告服部氏の申立に依り九月五日迄延期のことゝなれりと

米況（十九日）
仁川期米 前場氣丈

昨後場阪地の止め高に強氣一派の買氣を刺戟され六十二錢と吹き上げて打止め尙今朝大阪寄三十八圓〇六錢と十六丁高を入れて益々買氣を刺戟し當中出來ざりしも先三十四圓八十錢と十八丁高に引

▲第二節 當中出來す大阪二節更に二十丁錢の高移りに先五圓丁度と始め小口の手詰めに四圓九十五錢と下這ひせしも押目は買氣へ寸再び五圓〇九錢と蹴上げ大阪四節二十二錢の小甘き移りに四圓九十錢と押し三錢と引

▲第三節 當中出來す先四圓九十五錢より四錢と小弛みせしも跡阪地の手堅き移りに五圓〇五錢と跳返し四圓九十五錢と軟派の防戰に小弛して引

▲第四節 當中出來す先四圓九十九錢より五圓〇一錢の小市を持合いに引

▲第五節 當中出來す先五圓丁度より二十三錢の手堅き採合いに引

▲第六節 大阪九節二十八錢の高移りに當三圓四十錢より六十錢と締め小口の手詰めに〇九錢と小弛みせしが引際㊂㊈の買進みに二十錢と蹴上げ十五錢と手堅く大引せり

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 ⑦野中喜馬藏 電話長九三番 三〇九番 電略（ノ）又（ヘ）

各店の手振り

昨後場より今朝に亘り㋖が通節克く買進みたるは京城方面の纏まつた買物と強硬の途轉買らしく其建玉は今前場に於て一萬五百石に增加した又ひとの㋺の買進みは鮮人筋と自己の利喰にて㊁の買物は京城方面と鮮人筋と地場弱氣連の反覆買ひしものにて㊂㊈の買物は京城地場のマバラ筋が阪地高の刺戟を受けて途轉買を行ひしものにて㊇の買浴せは京城りといはれ其他因㊇の賣浴せは京城方面と自己の戾賣りらしき形跡がある又大は依然戻り賣りらしきにて今前場の夜越二萬千五百石に上り益々市場の注目を惹いて居る

弱氣の觀測

相場が多少直ると足に向くと根が天災と云ふ頭の離れない相場丈に有象無象が買ひつきたがる嫌がある成程昨今の處好晴だが稻の發育上最も大切な土用天候が順調に經過するまでは却々安心は出來ない農家としても其見極めのつく迄は容易く持米を手放すまいから餘り調子に乘つて買込むのも考へものだが然し四圍の事情惡化にも拘はらず獨り米のみが昨年の凶作相場に近き四十圓摑み迄でも跳返したのは當時の昇盤を買ふた相場であるから其裏返しとして之から後が愈々順氣攣めの相場に移る順序である處へ天災期の相場は假令安いと見ても突込み賣を警戒して成可強氣が買煽つて來た處を賣浴せようと待ち構へて居る弱氣が多いとする今後天候に變化を來たしても大なる上値は期待し難いのみならず物價調節といふ強氣に取つて面白からぬ傘も出來上りさうだから矢張り戻り賣の方針が安全であるまいかと

安東取引所仲買人 ㊇原田株式店 安東市場通七番地 電話 八四番 二七〇番

有力筋買進む

一時三十七圓臺に割込むだ大阪も昨後場から稍歩調を變じて今前場の大引八圓三十錢の氣丈を移した今朝の入電によると有力筋島田買とあつて神戶の吉田屋都山內は引續き克く賣浴せ居るも一面有力筋の買に依つて地場の買氣を喚起したらしく今前後場の擬かりも此間の事情を含むで居るであらうと

仁川 ㊅烏居仲買店 電話 六三八番

差引殘高

賣方		買方	
团	二四〇〇〇	㊉	一〇〇〇〇
㊴	一八〇〇〇	㋢	一六〇〇〇
㊂	一五〇〇〇	㊀	一〇〇〇〇
㊅	一四〇〇〇	㊋	二四〇〇〇
㊂	一〇〇〇〇	㊛	一〇〇〇〇
㊀	三〇〇〇〇	入市	二〇〇〇〇
㊀	二〇〇〇〇	カ	一九〇〇〇
㊃	六〇〇〇	川	一〇〇〇〇
㊄	八〇〇〇	㊀	二〇〇〇〇
分	二〇〇〇〇	㊤	三〇〇〇〇
丸二	七〇〇〇	㊂	五〇〇〇
丸大	七〇〇〇	㋐	一〇〇〇〇
		丸金	一〇〇〇〇
		い	一〇〇〇〇

後場愈持直す

▲第一節 當中出來ず中三十四圓二十錢先三十五圓十七錢寄付

▲第二節 當中出來ず先五圓十錢より二錢と締り〇二錢と押〇九錢引

▲第三節 當中出來ず先〇五錢より二錢と弛み十錢と返し〇九錢引

▲第四節 先十錢より〇八錢と押し三十五錢と跳騰し二十五錢引

▲第五節 先三十錢より一錢と附け二十二錢と押し五錢引

	十九日前場	十九日後場
寄付	三四、八〇	三五、一七
高値	三五、一五	三五、二五
止値	三五、二〇	三五、三五
安値	三四、八〇	三五、〇二
〇前場公定値		▲後場公定値
一節	三四、八〇	三五、一七
二節	三四、九八	三五、一〇
三節	三四、九九	三五、〇四
四節	三五、八〇	三五、二五
五節	三五、〇二	三五、二七
六節	三五、一九	……

取組高 當限	二千五百石
中限	一萬七千石
先限	三萬八千石
出來高	十四萬九百石
累計	一一八七四二〇〇石
限入値段 當限	三三、六五
中限	三四、〇七
先限	三四、九〇

釜山正米

內地期米高に連れ市場入氣幾分強く改良都三十四圓六十錢神力種三十四圓三十錢にて二千個の商內ありたり ▲大豆 持合ひにて十八圓五十錢を唱へ居るも出廻り薄の爲め入氣強含みなり（十九日）

群山正米

八月中限三十四圓四十三錢同末限四圓六十錢九月中限四圓八十錢出來高二萬二千六百石（十九日）物三十三圓八十錢

れたる模樣にて玆氣配は逆戻りの振合ひなり

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸三丁目一番地 ハジメ 高田常雄商店 電話長一〇〇番 一一九番 電信略號付營業案內送呈

東京期米

	十九日前場先限	十九日後場先限
寄付	三八、七九	三八、七六
二節	七九	七六
三節	九〇	七五
四節	八八	七七
五節	八九	九〇
六節	……	九〇

大阪期米

	十九日前場	十九日後場
當寄	三六、三二	三六、六五
止め	三六、七〇	……
中寄	三七、六〇	三七、五二
止め	三七、六〇	……
先寄	三八、〇六	三八、二〇
二節	二七	一六
三節	二七	二三
四節	三三	三三
五節	三三	二五
六節	三三	三八
七節	三二	〇
八節	三二	……
九節	二八	……
十節	三〇	……

米界餘聞

順氣としては此の調子なら先づ申分のない上用天候がどうぞあらうかさて上用の天候がどう云ふ方だか其昨今のようにかウ蒸し暑くては稍に過ぎがつくとケナシてかゝる連中が多いのと順氣ので居る模様の不天災が豫想されて居るで未知の者も先の不天災がいゝのを承知の者も先の不天災が暴騰りで此の邊の値頃はどウしても追及し得ないのでドカと崩れそうでなか底固い▲其の固い處にマハラがすつかり惚れ込んだのか之れ迄でよ進ひ莫迦に辯役の方が強く買方が時々阪地安を動機に犧牲を拂ふて見るも投げ人が尠ない位なら未だしも克き押目を見てアベコベに買面ふて來られるには逆がの弱氣も手古摺つてる模樣である▲と云ふて茲迄で客に買ひ附かれたてや政府の威力も頼りにならない▲況して相場が尻輕くぴんつくヤシでは地場の經濟恐慌も追々攣つて來る樣側の經濟恐慌節屆問題から民間であるか餘り無鐵砲に飛び付くと後の祟りが恐ろしいかも知れない

京城穀物
正米現物

一時軟調の氣味なりし地場正米も天候の不良と常商の出廻り薄にて人氣落はず地場玄米は改良都三十三圓神三十二圓五十錢と依然保合ひを示し合格品は今朝平澤乘りの三十四圓見當を稱し茲許

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町 各仲買店 長電話二〇五番 九二六番

四圓四五十錢と稍氣締り模樣を呈し一段手堅き商狀なるが鐵路河筋共に弗々の廻著ある上外米の輸入も見つゝある折柄白米賣行き不振等にて積荷賣氣を進めざる爲め取引は依然閑散なり

大豆

一時に比し內地筋の買氣稍々衰へ昨市況は二十錢方の氣弛みを見せたるが何分質物日に〳〵減少して品ガスレの甚しき折柄にて手持筋は依然頑強の態度を持して安値には全然賣應ぜず今朝は入電の買進みにより龍山物仁川渡しの二十二圓六十錢にて取引行はる

兵庫期米

	十九日前場	十九日後場
寄付	三三、六〇	三三、九〇
止め	三三、九九	三三、八一

仁川米豆取引所仲買人 ㊈吉金仲買店 電話長八三〇番 長七六四番

下關期米

	十九日前場	十九日後場
當限 寄付	……	……
中限	北め	……
先限	三六、一〇	三六、二〇

各地期米

〇十八日後場止め

東京三八、二九 大阪三七、九〇 兵庫三七、六九 下關三三、八三 桑名三三、五六 名古屋三三、七六 熊本三八、七〇 金澤三三、三〇

大阪三品

	十九日前場寄付	同大引
七月限	三三、四〇	三三、〇〇
八月限	三二、一〇	三二、〇〇
九月限	三二、四〇	三二、四〇
十月限	三二、四〇	三二、五〇
十一月限	三二、八〇	三二、九〇
十二月限	三二、九〇	三三、〇〇

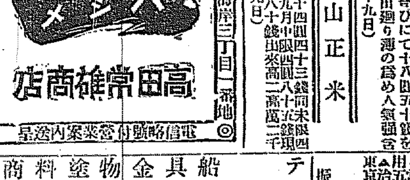
	十九日後場	同大引
七月限	三三、四〇	……
八月限	三二、九〇	……
九月限	三二、八〇	……
十月限	三二、五〇	……
十一月限	三三、四〇	……
十二月限	三二、五〇	……

レール 拾六听 五听 軌條 近日入荷 仁川山手町 內田英市商店 電話長三二九番

川北扇風機
優れて美しい渦巻形
堅固で手輕で風力第一
川北電氣京城出張所 京城黃金町二丁目 電話六〇八番

島田藥學博士方劑 わきが
正四位勳三等藥學博士島田耕一先生と當院長との合作 ●五十錢 ●一圓 ●三圓 用法說明書は中込次第無料進呈
東京市麹町區土手三番町七番地 愛生堂醫院 振替東京五八四〇八番

船具金物塗料商
テントカバーベルト
近江帆布會社製帆布ノ原料トシ天幕雨覆ベルト其他最モ廉價ニテ提供仕可候
近江帆布株式會社一手特約店 神藤式ポンプ販賣
仁川府本町 村谷吉藏營業部 電話長五六番 振替京城五九番



朝鮮信託株式會社
◎營業科目
一、信託業
一、金錢信託不動產ノ信託預り
一、代理保付
一、其他一般信託業
◎營業案內進呈
京城明治町一ノ二 電話本局一五九番

宮內省御用達
千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社釀造
ヒゲタ醬油
代理店 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城支店 電話長六九番

夜明前〔90〕

室津鯨太郎
守田かずを畫

解けゆく心（四）

「私の不注意から、飛んだ御心配をかけました。私は、深く謝罪いたします。けれども最早はし方のないのは何處までも謝ひます」
膝をついて俊六郎は力ある聲で斯う言つた。
「いやあれも我儘者ですから私も心配しましたが、好く解りました、失禮な事を言つた僕はお許し下さい、だがさう聞けば私も安心しましたから、此金は改めて貴方に上げたいんですが、心持好く受けて下さるでせうか」
とまた二人の前に先刻から厄介視されて居た金包を、俊六郎は謝助の前へと押しやつた。
「御好意は感謝しますが、それは何うぞおしまひ下さい」
とまた謝助が突き返した。
「然し改めて、貴方の潔白に對して、また一つには弟子の潔白を喜ぶ私の志しとお受け下さらんでせうか」
さう言はれて見れば謝助もそれを斷る言葉に一寸詰つて默つた。すると俊六郎は早くも機に乘じて言つた。
「第一、男が一度出した金は納めることが出來ませんわい、あつはつはつ」
謝助は既に考へ込んで居たが、暫く瞑目して。
「成程、それでは御好意を有難く頂戴してから改めて之を貴方のお名前で東京紡績の職工達に分けてやります事をお許し下さい、實際彼等は今非常に困つて居りますから、一人當り僅しかないにしましても、彼等は如何に喜びませう、のみならず今まで抱つて居ります誤解も幾分緩和されるだらうと思ひます」
と言つて潔く打ち解けた心で笑つて見せた。
「成程、貴方は偉い、見上げたもんだ、感心しました」
俊六郎も心から謝助の心事に感心したらしく言つた。
「そんなに仰在られては赤面するの外はありません、然し大家さん、若しそれを快諾しやうとした。
「謝助さん、今までは私も貴方の言葉を信用しませんでしたけれども、今日は信用致します、また貴方の仰る事を尤もだと思ひます、損は職工側よりも會社の方がずつと大きいです、早く解決して圓滿に仕事をして行くならば、一日早ければ一日だけ會社は得をするのですからな、會社の方も私が社長として責任を持つて勞働者の要求に應じます事に致しますから、勞働者の方は貴方に一任しますから、何分宜しくお願ひ致します」
「若しさういふ事に願はれるとすれば、私達は感謝の外はありません、私も實は此問題には長い間苦しみました、少し考へてお貰ひすれば譯もない事だつたんですけれど、妙に誤解されて居たもんですから」
「いや何事も其の誤解から飛んだ間違ひが起つて來るもんです、考へて見れば之まで何回となく貴方には會見したんですが、其時毎に貴方の
し貴方がほんとうにそれに賛成して下さるならば、お願ひですから、此際謝助の職工の身の上をお考へ下すつて、長い間の爭議を圓滿に解決して下さらないでせうか、彼等は皆單純な頭の者ばかりですから、少し寛容してやりさへすれば、喜んで職業に就きもしますし、しなければ、私が責任を以てさせます、そして圓滿なる解決をしますれば、將來會社に取つて多くの能率を上げて行く事だらうと思ひますから、結局御利益だらうと考へられますんです」
謝助は今までの會見で、幾度か繰返して言つても無駄だつた事を、もう一度此時言つて見た。すると大分心の解けて居た俊六郎は、意外にも
も貴方の主張も今日と變りはなかたんですけれど、私の方の考へ方は餘程違つて居たんですものな」
と俊六郎は腕を拘へて喟然と笑つた。
「何事も時機といふものがありませう、何程焦心つても時が來なければ駄目なもんですね」
と謝助は感慨深く目を伏せた。

世界の珍菓ロシヤ餡麭麭
京城及朝鮮全道の雜貨店菓子店食料品店
中元 暑中 贈答品

鍼灸
小兒虫切
大人諸病一切
藥の嫌な御方・一方微藥の効なき御方は早く御出で下さい
京城櫻井町二丁目百七十三番地
井階カズ

京日文苑（投稿歡迎）

短歌　『生』　尾上柴舟選　締切七月三十日
俳句　題『夏の月』　楓樹局選　締切七月二十日
川柳　題『海水浴』　園花坊選　締切七月二十五日
賞金　天一圓五十錢、地一圓、人五十錢（各題共）
注意　一題五首（又は五句）各題別紙、用紙は端書に限る、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛のこと

短歌　尾上柴舟選

課題『海』

◇潮水　久江（京城）
幾とせを漁村に飽井筒くらべにし日を忘れめや君

◇勝江　愛子（京城）
あこがれて海に來つれど只一つかもめ飛び居りこの淋しさや

◇木　吏郎（平壤）
白鳥は悲しからずやゆむ人の枕に近き海にしはなく

◇新庄　正雄（京城）
渦の宿の所在なきまゝ地引網く漁船を見て居たりけり

◇澤　正志（京城）
わだつみの海のかなたに消えたはりさきはひの國我をつらむか

◇小傘　田（平壤）
又しても海にわく日の近づける予等は嬉しく手を振り止まず

◇清水　夕井（京城）
ふるさとの海の事など思はれて甕になる兒と波の根聞ふ

金剛羊羹
栗羊羹

俳句　本社楓樹局選

題『蚊帳』

〇 仁川　雲女
蚊帳吊り指折々のダイヤかな
〇 大邱　蝶榮
舟人の話とぎくや月の蚊帳
〇 龍山　獨子
寶塚も蚊帳に微風もなき夜哉
〇 同　柳村
寄せかける蒲團やけり蚊帳の中
背丈まで蚊帳まくり入る子供哉
〇 水原　鳴草
奥の間に蚊帳ちらと見し野茶屋哉
〇 傾川　鐵登
日をうけし朝腰の蚊帳に蚊の居た。

圍碁新局（六）

先五先　田岡秀子（二段）
先番　小杉丁（二段）

●一〇一り十一　○一〇二ぬ十一　●一〇三り十二　○一〇四ち十九　●一〇五と十九
○一〇六り十九　●一〇七へ十八　○一〇八と四　●一〇九ち六　○一一〇と六
●一一一へ[illegible]　○一一二[illegible]　●一一三[illegible]　○一一四ぬ[illegible]　●一一五り
○一一六ぬ十二　●一一七ぬ十三　○一一八る十三　●一一九ぬ十四　○一二〇れ十

〇 京城　柳村
宿の女蚊帳吊つて去る豐かな
〇 昌城　都子
セルロイドの人形に蚊帳や枕團
蚊帳の中叩いて見るや布袋腹
〇 江界　湖城
涼風や二階にうねる蚊帳の波
〇 龍山　春汀
灯を消して月の出を見る蚊帳哉
電光を忌む見すかして蚊帳かな
〇 同　鬪三
蚊帳落つ島田うたこく押へけり
〇 京城　南堂
宿直や蚊帳片寄せて書に更ける
〇 龍山　臥牛
半ば釣つて蚊帳に妻の文長し

寫眞
暑中御伺
京城旭町一丁目
河原寫眞館
電話本局二九八一番

竹城立机句集抄　其三

東京　竹田霞塘先生選

簾風の樋高く潮落ちつくす　桃仙
灯取虫夜氣靜まつて雨ぞ啼く　照州
棕櫚二つ落ちて相よる水輪哉　柳之
夜はの絶えず眠を簇に投く　平和堂
草の戸や闇の障子を這ふ螢　霞門
夜櫻や人靜まれば木の雫　玉樹
公園の土踏む春の夜の一人　梅謝
田拔けて夜寒の犬に吠えられ　坊村
冷やかに硝子戸を拭く霧哉　蕉水
野路の梅水夕闇をめぐり兒　天兵
街の灯の朧濃き坂を行く　松鶴女
大雨に叩きつけたる鐵瓦哉　斎石
餘り澄めば淋しき空よ凧一つ　迷羊
夜霧の街雅けさの霧を踏む　耕一
朝顔に鶏の卵の暖みかな　芦舟
蝶々枕貝子の泣いて來る　雪芳
打水や人無き廻る扇風機　平和堂
入　阿波　如水
蹈を放れて戯る鶺生かな
地　大阪　珠山人
落し水星は皆寐て靜かなり
天　孟中里　美少年
寒宿鐘のごとく日は暮れぬ

新刊紹介

出家とその弟子（倉田百三氏著ショー氏譯）倉田氏の一大創作『出家とその弟子』を日本文學研究者として名ある山口高商講師グレン、ショー氏が忠實に原文の心持ち許りでなく形まで譯したもので精緻巧妙を極めてゐる。既に原著を一讀したものも又しないものも必讀すべき價がある（二圓五十錢東京市神田區錦町三北星堂）▲赤い鳥（八月）表紙の『おひる寢』も口繪の『ふしぎな犬』も清水良雄氏の筆で三色版の頗る綺麗なものである又童話子供の村（北原白秋）巨人（鈴木三重吉）ほか山犬。盜賊。螢の出盛り等面白く又少年少女劇や科學の話し等少年少女有益のもの多々載せてある（三十錢東京府下高田町赤い鳥社）▲時兆（七月）二十錢東京府下杉並村天沼末世之福音社▲朝鮮青年（七月）七錢京城太平通一京城基督教青年會▲平民（七月十日）五錢東京京橋區木挽町六生活社▲世の燈（七月）無料東京府下南千住通新町圓通寺▲京城藥報七月一ケ年二圓京城本町二其社

色白くなる……過酸化水素應用
泡立細かく、香りよい、化粧石鹸
ハータ
過酸化石鹸
發賣元　東京室町　奈良製藥株式會社
關西代理店　大阪道修町　武田長兵衛商店

土用干……と鍾馗印
何時までもお召物に虫が付かぬ新調な氣分
特長
品質純良　芳香爽快
奏効確實　使用輕便
包裝親切　永保經濟
○蚤除けとして又好評あり
口種類大形、中形、小形　碁石形
口各地信用ある藥店小間物店にあり
口類似品多し鍾馗印標御注意
登錄商標

發賣元　藤澤友吉商店

醫學界の信頼日に厚き
代表的結核新藥
フアゴール
フアゴールは高橋醫學博士の發見に係り
▼肺結核
▼肺尖加答兒
▼肺炎
▼肋膜炎
等の諸病に對し卓越の偉効を有す、これ夙く醫學界の公認せらるゝ處にして、吉本、中濱、佐藤、澄川等の各醫學博士の實驗成績能く之を立證せり。
全國の藥店にて販賣す無き時は直接照會あれ
○實驗報告書進呈
一手販賣元　東京本町　友田合資會社

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）
入院隨意
酒井婦人病院
電話一三〇八番
酒井一郎

內科 婦人科 小兒科 外科 梅毒 痲病
平壤幸町　電話二四六番
好生堂醫院
院長　金子重寛

秘傳は之です
「手前共の料理は誰方樣も美味いく〜と仰せられてよく秘傳を教へろとのお尋ねがありますが別に秘傳と申上げる程のものはありません。ただ此の一匙ですごんなお料理でも美味しくする味の素の應用です……」
……とは鳥料理で有名な某亭主人の實話……
原料は小麥の蛋白質
味の素
池田理學博士發明
日英米佛專賣特許

味の素本舖　鈴木商店　東京　大阪　名古屋
7-A

名實共に日本一

福助夏足袋
爪先と踵に特許を持つ
夏の休みが近づいて來て
重なり合つた繁の大きな葉の蔭から
靑々とした葡萄の房がのぞいてゐます
枇杷の實が黃色に熟れて
福助夏足袋の涼しい肌觸りや　白百合の花
を見る樣な皎さの喜ばれるのもこの頃です

夏召す足袋は
洗つても形の崩れぬ絹
紋冷紗類の福助夏足袋
に限ります恰好のよい
爪先の特許は、乾燥性
樣に充分の御滿足を得
る事と信じてゐます。